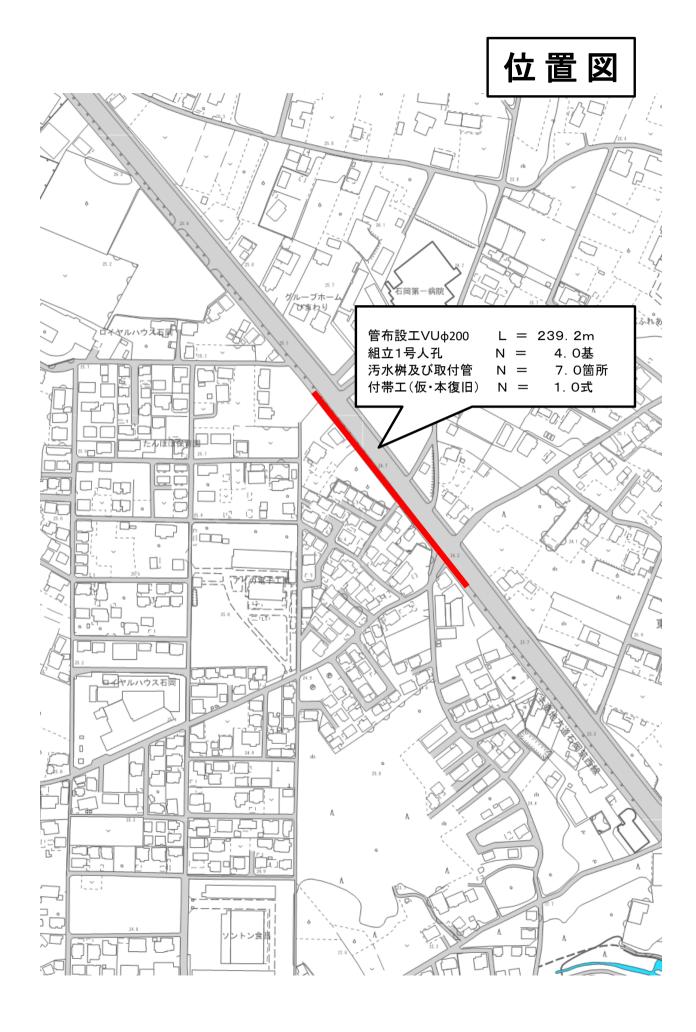
合併工事起工 概要書

部 長	次 :	長	課	長	課長	補佐	課員	課	員	課員	審	查員	設詞	計者			
執行年	度			令和	2	年度											
工 事 番 工 事	: 号 名		元国補 并第 1			鱼公下				第() 2 -	- 0 5 -	- 2 2		T - 0 . 設計		.
工 事 場 又は履行	,所 場所	石岡	司市					į	石岡	地内							
施工力	法				請負				原	契約年月日				年	月	F	I
工 期 又 履 行 期	は]間		令	·和	左	Ē	月日	目 か	らく	令和 "	年	月		目	まで	120 E	間
受注	者																
費	目		起	I		第	1回変更		堆	創 減 (△)		変更請	負にも	付する	丁事価	烙	
起工	額											父人 阴,					清負比率
請負(委に付する												請負比	率.起	工(前回	回変更)	時の請	負決定額)積算額
工事(業	務)											#117476					積算額 位止め)
価 測量試験	格))											変更積			<i>1</i> 117.90 °	が指して	円
又は工事														3- ІМ ГД			1,
消費税相												請負比				_	
請負(委 決 定												変更工	事価権	各		_	円
エ	事	ŧ	既	要													
	内	名	\$		#	見格 1	数量1	単位	1	規格 2	数量	2 単位	立2	規材	各3	数量3	単位3
管路(開肖	川) 工事	事				L=	242. 6	m		$\phi =$	20	0 m	.m	土初	皮り		m
管布設工V	7 U Ф 2	2 0	0 I	L=2	39.	2 m	•		'		'	•					
組立1号/	、孔		N	1=	4.) 基											
汚水桝及て	が取付り	ナ管	N	1=	7.)箇所											
付帯工(仮	え・本律	复旧)	N	1=	1.	0式											
変更理由																	



特記仕様書

第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準(案)」 並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括(内訳)表」のとおりとする。

第3章 現場条件

1. 工事期間

本工事の工事期間は、契約締結日の翌日から120日間とする。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇とする。

2. 作業時間帯

本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 : 午前 9時00分 作業終了 : 午後 5時00分

3. 安全管理

(1) 茨城県公安委員会告示第3号(平成19年2月22日付け)で指定された路上で交通 規制を行う場合は有資格者(交通誘導員A)を適宜配置すること。また、その他の路線 についても警備員(交通誘導員B)を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように 十分に注意し施工するものとする。

また、受注者は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

(2) 工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

4. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

5. 地下埋設構造物

- (1) 工事箇所に存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において 熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置 方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。
- (2) 地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告し その指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分 に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方 法等について協議し施工しなければならない。
- (3) 埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

6. 廃棄物の処理及び再資源化

(1) 本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。

- (2) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号。 以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、分別解体等及び再資源化の実施につい て適正な措置を講ずることとする。
- (3) 受注者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条第1項に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式1(平成 14 年 5 月 29 日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について(通知)」の様式1)により監督員に報告すること。
 - Ⅰ. 再資源化が完了した日
 - Ⅱ. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - Ⅲ. 再資源化等に要した費用

7. 付近の建物等への影響

受注者は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響の出た時は、受注者の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。

8. 過積載の防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を 積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないように すること。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

9. 不正軽油の使用防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
- (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又は不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は 現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに 監督員に報告すること。

10. 工事カルテ登録の対象工事

本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編第1章1-1-5コリンズ(CORINS)への登録」に則り、工事カルテの工事実績情報サービス(CORINS)への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行なわなければならない。

第4章 工事用地等

- 1. 工事用地等の使用及び返還
 - (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
 - (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、 その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間において は定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
 - (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

第5章 工事用電力

1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第6章 工事材料

- 1. 材料
 - (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める 条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならな い。

2. 現場発生品

- (1) 現場発生品のうち路盤材は、管路埋戻しに再利用することとし、使用規模及び使用の可否について事前に監督員と協議し承認を得なければならない。
- (2)発生土については、下記に示す土質試験を行い規定値以上のものについては、埋戻し土として使用するものとする。

コーン貫入試験 コーン指数 400kN/m2以上

CBR 試験 67回3層のCBR 3.0%以上

(3) 埋戻し土として使用不可と認められる発生土は、下記の場所に搬入すること。

搬入場所

茨城県石岡市 染谷 地内

石岡ストックヤード《(財)茨城県建設技術管理センター》

- 工事着手前に、(財)茨城県建設技術管理センター建設副産物リサイクル事業部(以下『管理センター』という。)より利用申し込み書類を取り寄せ、必要事項を記入のうえ監督員の確認を受けてから提出すること。
- 事前に土質試料を採取してコーン指数試験(含水比を含む)等を行い、試験結果を 管理センターへ提出すること。
- Ⅲ 運搬10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程、ストックヤード利用上の注 意事項等を打ち合わせること。
- Ⅳ ストックヤード利用料金は、管理センターの請求により支払うこと。
- V この他,ストックヤード利用の詳細については、管理センターと協議のこと。

問合先:財団法人 茨城県建設技術管理センター

建設副産物リサイクル事業部

水戸市青柳町4209

TEL029-227-5634/FAX029-227-8558

3. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率 先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

受注者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材 に代替えできる場合は、積極的に努め、代替えする旨について、施工計画書提出時に文書で 提出し監督員の承諾を得なければならない。また、受注者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

(1)認定資材使用一覧

施工箇所	R	規格	再生原料等の指定	
表層工(仮復旧)	表層工(仮復旧) 再生加熱アスファルト混合物		指定しない	
路盤工(仮復旧)	再生路盤材(再生砕石)	RC-40	指定しない	
表層工(本復旧)	再生加熱アスファルト混合物	再生細粒度アスコン(13)	指定しない	
表層工(本復旧)	再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度アスコン(20)	指定しない	

第7章 施工計画

1. 検測

本工事の基準点及び水準点(B. M) は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

2. 指定仮設

- (1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握 し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図 書により難い場合は、監督員と協議するものとする。
- (2) 受注者においても本仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を提出するものとる。
- (3) 工事の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

3. 任意仮設

- (1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定し施工するものとする。
- (2)上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議のうえ、決定・変更するものとする。

第8章 施工管理

1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

2. 工程管理

適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

3. 安全管理

- (1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したものを具備するものとする。
- (2) 本工事で設置した仮設物については、定期的に見回りを実施しするとともに、破損箇所を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。

4. 工事記録写真

- (1)「写真管理基準(案)」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集 に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。
- (2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

第9章 その他

1. 現場管理

- (1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水糸等の工事残材は速やかに除去しなければならない。
- (2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。

第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議うえ、その指示に従うこと。

第 02-05-225-T-002 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額	細別内訳		
予路(補助費)						
	-	式		_		
管きょ工(開削)	1	10				
日でよ工(開刊)						
	1	式				
管路土工				管路掘削	110.000	m3
				一管路砂埋戻(管上30cm迄)	23.000	m3
	1	式		管路発生土埋戻(管上30cm以上)	74. 000	m3
				発生土処理	28.000	m3
管布設工				硬質塩化ビニル管	50. 100	m
	1	+		_		
管基礎工	1	式		砂基礎 (W=0.95m)	49. 900	m
日坐從上				4) 全旋(W=0.95III)	43. 300	Ш
	1	式				
管路土留工				たて込み簡易土留	51.000	m
		<u>.</u>		一簡易土留め材賃料	1.000	式
	1	式				
マンホール工						
	1	式				
組立マンホール工				組立1号マンホール	1.000	箇所
	1	式				
取付管およびます工						
	1	式				
管路土工 (桝)	1	I(2. 000	m3
6 M 1-1- (1/T)				一管路埋戻	2. 000	m3
	1	式			2.000	mo
ます設置工				ます	2.000	箇所
				_		
kk na l -	1	式		Att ntr Ita Vul	4 000	
管路土工				管路掘削	4. 000	m3
	1	式		一管路砂埋戻(管上30cm迄)	1. 000	m3
	1			管路発生土埋戻(管上30cm以上)	2.000	m3
克				発生土処理	1. 000	m3
取付管布設工				取付管	5. 200	m
	1	式				
付帯工	1	-				
				_		
A DALL, List.	1	式		ANILUM		
舗装撤去工				舗装版切断	100.000	m
	1	式		一 舗装版破砕	49. 000	m2
ANIL In I	1	27		殼運搬処理	2. 000	m3
舗装仮復旧工(県道歩道				表層	33. 000	m2
)	1	式		一 路盤	33.000	m2
	1	20				

第 02-05-225-T-002 号

実施 起工 設計書

第 02-05-225-T	-0.0	2 号			実施 起	工 設計書
工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額	細別内訳		
舗装仮復旧工(出入口B)				表層 路盤	6. 000 6. 000	m2 m2
,	1	式		F日/統	0.000	1112
舗装仮復旧工(市道車道				表層	10.000	m2
)	1	式		路盤	10.000	m2
本復旧舗装撤去工	-			舗装版切断	20.000	m
		<u></u>		一 舗装版破砕	207.000	m2
	1	式		殼運搬処理	8.000	m3
舗装復旧工(県道歩道)				表層	98.000	m2
	1	式		7		
舗装復旧工(出入口B)				表層	28.000	m2
		式		\dashv		
舗装復旧工(市道車道)	1	八			81. 000	m2
丽. 及旧工(市) 是中庭/				W/II	01.000	ma
	1	式				
区画線工				溶融式区画線	54.000	m
	1	式				
道路付属物撤去・復旧				現場打ちL型街渠撤去	1. 200	m
エ	1	式		現場打ちL型街渠復旧	1. 200	m
処分費	1	10		+		
				4		
rich land the	1	式		et litte O de	1 000	_154
廃材処分費				廃材処分費	1.000	式
	1	式				
仮設工						
	1	式				
	1			交通誘導警備員	20.000	人目
				_		
管路 (単独費)	1	式				
日町 (平畑貝)						
	1	式				
管きょ工(開削)						
	1	式				
管路土工				管路掘削	390.000	m3
		<u>+-</u>		一管路砂埋戻(管上30cm迄)	87.000	m3
	1	式		管路発生土埋戻(管上30cm以上)	260.000	m3
<i>数七</i> 到了				発生土処理	110.000	m3
管布設工				硬質塩化ビニル管	189. 800	m
	1	式				
管基礎工				砂基礎 (W=0.95m)	189. 300	m
	1	式		_		
i ·						

第 02-05-225-T-002 号

実施 起丁 設計書

工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額	細別内訳				
管路土留工			_ ,,,	たて込み簡易土留	192. 500	m		
					1.000	式		
	1	式						
マンホールエ								
				_				
	1	式						
組立マンホール工				組立1号マンホール	3. 000	箇所		
		式						
取 <i>仕</i> 焼む トバナ・ナエ	1	八						
取付管およびます工								
	1	式						
管路土工 (桝)	1				5. 000	m3		
БИТТ (VI)				──一管路埋戻	4. 000	m3		
	1	式		目的生庆	4.000	ШЭ		
ます設置工				ます	5. 000	箇所		
					-	. 4/21		
	1	式						
管路土工				管路掘削	10.000	m3		
		-		一 管路砂埋戻 (管上30cm迄)	3.000	m3		
	1	式		管路発生土埋戻(管上30cm以上)	6.000	m3		
				発生土処理	3, 000	m3		
取付管布設工				取付管	13. 000	m		
以自由以工					10.000	Ш		
	1	式						
付帯工								
	1	式						
舗装撤去工				舗装版切断	390.000	m		
				一 舗装版破砕	185.000	m2		
	1	式		殼運搬処理	6.000	m3		
舗装仮復旧工(県道歩道				表層	166. 000	m2		
)				→ 路盤	166. 000	m2		
)	1	式		F百/益.	100.000	IIIZ		
舗装仮復旧工(出入口B				表層	17. 000	m2		
)				路盤	17. 000	m2		
•	1	式						
舗装仮復旧工(市道車道				表層	2.000	m2		
)				— <u>路盤</u>	2.000	m2		
	1	式						
本復旧舗装撤去工				舗装版破砕	575. 000	m2		
•		-		─	19.000	m3		
At サルトローナ / ロ・ギ・ト・ギン	1	式			401 000			
舗装復旧工(県道歩道)				表層	491. 000	m2		
	4	式		7				
舗装復旧工(出入口B)	1	E(表層	83. 000	m ^O		
m表復口工(山八口 D) │					03.000	m2		
	1	式						
道路付属物撤去・復旧	1			- 見場打ちL型街渠撤去	1. 200	m		
五 工 上 工				→ 現場打ちL型街渠復旧	1. 200			
	1	式		25物1 25主国未復日	1. 400	m		

第 02-05-225-T-002 号

実施 起工 設計書

第 02-05-225-T	-0.0	2 号			美施 起	工 設計書
工事区分 工種 種別	数量	単位	金 額	細 別 内 訳		
処分費						
	4	式		-		
廃材処分費	1	IV.		 廃材処分費	1. 000	
無的 型刀負				廃州たガ寅 	1.000	14
	1	式				
仮設工						
				-		
	1	式				
交通管理工				交通誘導警備員	68. 000	人目
	1	式				
直接工事費計	1					
匹汉工于共和						
	1	式				
共通仮設						
		<u>-</u>		-		
ルマ/にも。 世	1	式				
共通仮設費						
	1	式				
運搬費	_			仮設材運搬費(補助)	4. 400	t
				_		
	1	式				
共通仮設費(率計上)						
	1	式				
共通仮設費計	1	14				
八起队队员们						
	1	式				
純工事費						
		-1-		_		
現場管理費	1	式				
	1	式				
工事原価						
				-		
An the em the tele	1	式				
一般管理費等						
	1	式				
契約保証費用	1					
				_		
	1	式				
工事価格						
	1	式		1		
消費税相当額	1	八				
1月月7元1月31快						
	1	式				
請負工事費						
		15.		-		
	1	式				

宝施 起丁 設計書

第 02-05-225-T-002 号					_実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
管路(補助費)					-
管きょ工(開削)					_
管路土工 -					
管路掘削 -	110. 000	m3			
	110.000	mo			## 0001 FL/V/#
機械掘削工(バックホウ) バックホウ規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	110. 000	m3			-第0001号代価表
管路砂埋戻(管上30cm迄)					
自邱砂生庆(自上900点)	23. 000	m3			
砂埋戻 (BHO. 2)					第0002号代価表
	23. 000	m 3			
管路発生土埋戻(管上30cm以上)	74. 000	m3			
機械投入埋戻工(バックホウ) バックホウ規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)),タンパ締固め数量(m3)(実数)(100 m3)	74. 000	m3			第0003号代価表
発生土処理	28. 000	m3			
	20.000	mo			Mr o o o d El Ab Arri-te
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機 械積込み(L=0.5km) がンプトラック規格(ゲンプトラック 4t積級),運搬距 離(実数入力)(0.5 km),DID区間(DID区間 なし),バックが対規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)),タイヤ損耗費(良好)	28. 000	m3			第0004号代価表
積込(ルーズ)					施工P 第0005号代価表
七質(土砂),作業内容(土量50,000m3未満)	28. 000	m3			
土砂等運搬(L=6.8km) 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バッ クホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(7.5k m以下)	28. 000	m3			施工P 第0006号代価表
管布設工 -					

第 02-05-225-T-002 号

宝施 起工 設計書

第 02-05-225-T-002 号					_実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管					-
	50. 100	m			
					第0007日
硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)	F0 100				第0007号代価表
規格・仕様(呼び径 200mm),施工規模(20m	50. 100	m			
以上),時間的制約を受ける場合の補正(無) ,夜間作業補正(無)					
,仪间下未佣工(無)					
171円寸1.を砂毛					
人孔用可とう継手 Φ200	2. 000	個			7
Ψ 200	2.000	型			
姓 甘雅士					
管基礎工					
砂基礎(W=0.95m)					_
ny attine (v. vom)	49. 900	m			
砂基礎 (市場単価・機械施工)				-	第0008号代価表
	5. 000	m 3			
管路土留工					-
たて込み簡易土留					1
	51.000	m			
74) 7 ()) 7 () 7					
建込工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.5m以下)	51. 000	m			- 第0009万八仙衣
插門休(掘門休2.5III以下)	51.000	m			
コサナルマコスタ目しの					 第0010号代価表
引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.5m以下), ルーン賃料補正(標	51. 000	m			- 分 0010 万 [1
進 (1.0))	31.000	Ш			
+ (1.0) /					
簡易土留め材賃料					
间多工田》が日東州	1. 000	式			
	1.000			1	
簡易土留め材賃料(H=2.5m)補					第0011号代価表
助	45. 000	m 2			
マンホールエ				-	-
組立マンホール工				1	-
An Lord Donate					
組立1号マンホール	1 000	体 FL			1
	1. 000	箇所			
41 されは 1511 男子 / 十41 光 年 \					 第0012号代価表
組立マンホール設置工(市場単価) 規格・仕様(1号(900mm) 3m以下),施工規模(1. 000	箇所			7770177 77 17 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
規格・任禄(1号(900mm) 3m以下),施工規模(4箇所以上),時間的制約を受ける場合の補	1.000	直刀			
正(無),夜間作業補正(無)					
(vm/) MB11 X III (vm/			l	I .	1

宝施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部 材(ボルト含)付,鍵付) φ600 T-14 勾配受H=110	1.000	個			
転落防止はしご (φ600用) φ600	1. 000	個			
調整リンク [*] H=15cm、 φ 600	1.000	個			
斜壁(1号用) H=600mm	1.000	個			
管取付壁(躯体ブロック)1号用 H=1500mm	1. 000	個			
底版(1号用) H=130mm	1. 000	個			
削孔費(0号・楕円・1号用) Φ200用	1. 000	箇所			
底部工(1号用,標準用)	1.000	箇所			— 第0013号代価表
女付管およびます工 -					
管路土工(桝)					
管路掘削 -	2. 000	m3			
床掘り(人力,宅内) 土質(土砂),施工方法(現場制約あり)	2. 000	m3			施工P —第0014号代価表
管路埋戻 -	2. 000	m3			
埋戻し(人力,宅内) 施工方法(現場制約あり),土質(土砂),締固 めの有無(有り)	2. 000	m3			施工P —第0015号代価表
ます設置工					
ます	2. 000	箇所			

宝施 起工 設計書

02-05-225-T-002号	No. 17	SV 11	W 5	1 A .I-	実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価) 防護蓋無 規格・仕様(ます径 200mm),施工規模(5箇所以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),鋳鉄製防護蓋設置の有無(無)	1.000	箇所			第0016号代価表
ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価) 防護蓋有り 規格・仕様(ます径 200mm),施工規模(5箇所以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),鋳鉄製防護蓋設置の有無(有)	1. 000	箇所			第0017号代価表
鋳鉄製防護蓋(Φ200用,簡易) T-8	1. 000	組			
管路土工					
管路掘削	4. 000	m3			
機械掘削工(小型バックホウ) 小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0 .1m3))	4. 000	m3			第0018号代価表
管路砂埋戻(管上30cm迄)	1. 000	m3			
砂埋戻(BHO.1)	1.000	m 3			
管路発生土埋戻(管上30cm以上) -	2. 000	m3			
機械投入埋戻工(小型バックホウ, 歩 道部) 小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0 .1m3)),タンパ締固め数量(m3)(実数)(10 0 m3)	1. 000	m3			
機械投入埋戻工(小型バックホウ, 宅 内部) 小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0 .1m3)),タンパ締固め数量(m3)(実数)(10 0 m3)	1. 000	m3			
発生土処理	1. 000	m3			

第 02-05-225-T-002 号					実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み(L=0.5km) がソプトラック規格(がソプトラック2t積級),運搬距離(実数入力)(0.5 km),DID区間(DID区間なし),バックホウ規格(小型(2次)山積0.13m3(平0.1m3)),タイヤ損耗費(良好)	1. 000	m3			— 第0021号代価表
積込(ルーズ)					施工P —第0005号代価表
(現立() イン 土質(土砂),作業内容(土量50,000m3未満)	1.000	m3			Sign of the sign o
土砂等運搬(L=6.8km) 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バッ クホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km) (DID区間無)(7.5k m以下)	1. 000	m3			施工P 第0006号代価表
取付管布設工					
Ties / I. Arthr					
取付管	5. 200	m			
取付管布設・支管取付工(市場単価) 3.0m < L 規格・仕様(管径 150mm),施工規模(5箇所以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),取付管長3m未満の場合の補正(有),取付管長5m以上12m未満の補正(無),本管材質コンクリート製・陶製の補正(無)	2. 000	箇所			— 第0022号代価表
付帯工					_
舗装撤去工					
舗装版切断					
田田 衣八次 シルヴー	100.000	m			
As舗装版切断					施工P 第0023号代価表
AS舗装版切りが 舗装版種別(アススアッルト舗装版),アスファルト舗装版 厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)	100. 000	m			212020 O L (IIII 2X
舗装版破砕					
BILL SEA FOR THE	49. 000	m2			11
As舗装版破砕 舗装版種別(アススファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(15cm 以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	49. 000	m2			施工P —第0024号代価表

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	実施 起工 設
+0.V75.lé0.le0.v10					
殼運搬処理 	2. 000	m3			
					施工P
As 殻運搬 (L=8.4km) 殻発生作業(舗装版破砕),積込工法区分(機 械(騒音対策不要、厚15cm以下)),DID区間 の有無(無し),運搬距離(km) (DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	2. 000	m3			— 第0025号代価表
舗装仮復旧工(県道歩道)		-			
≠□					
表層	33. 000	m2			7
** (子 4 如 4 · · · · · · · · · · · · · · · · ·					施工P 第0026号代価表
表層(再生粗粒,t=3cm) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚50mm以下(30 mm),材料(再 生粗粒度アススァルト混合物(20)),瀝青材料種類(無し),費用の内訳(全ての費用)	33. 000	m2			— 第 0020 万 1 (
路盤					
₽-П ·m.	33. 000	m2			
路盤(RC-40, t=10cm) 全仕上り厚(実数入力)(100 mm),施工区分(1層施工),材料(再生クラッシャラン RC-40),費用の内訳(全ての費用)	33. 000	m2			施工 P —第0027号代価表
舗装仮復旧工(出入口B)		-			
表層	6. 000	m2			
					施工P
表層(再生粗粒, t=5cm) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生粗粒度アススアルト混合物(20)),瀝青材料種 類(無し),費用の内訳(全ての費用)	6. 000	m2			— 第0028号代価表
Diff diff.					
路盤	6. 000	m2			7
					施工P
路盤 (M-30, t=25cm) 全仕上り厚 (実数入力) (250 mm),施工区 分(2層施工),材料(粒度調整砕石 M-30),費 用の内訳(全ての費用)	6. 000	m2			—第0029号代価表
舗装仮復旧工(市道車道)					

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
表層	10. 000	m2			
	10.000	1112			施工P
表層(再生粗粒, t=3cm, プライムコート					
無し)	10.000	m2			
平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1					
層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再					
生粗粒度アススファルト混合物(20)),瀝青材料種類(無し),費用の内訳(全ての費用)					
類(無し),頁用ッ字部(主ての頁用)					
路盤					_
	10.000	m2			
路盤(RC-40, t=22cm, 2層仕上)					
全仕上り厚 (実数入力) (220 mm),施工区	10.000	m2			
分(2層施工),材料(再生クラッシャラン RC-40),費					
用の内訳(全ての費用)					
本復旧舗装撤去工		Ĺ			
个 及 旧 冊 及 脉 厶 工					
舗装版切断 -					
研表/队列列	20.000	m			
					施工P
As舗装版切断 -	22.022	-			— 第0023号代価表
舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)	20. 000	m			
序(100回约)/,頁/11*27*16((主 (*2)頁/11)					
舗装版破砕		-			
	207. 000	m2			
As舗装版破砕					施工P —第0024号代価表
新装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(207. 000	m2			7,500 E 1 15 VIIII 5X
無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(15cm					
以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(
全ての費用)					
敖運搬処理 <u></u>					_
	8. 000	m3			
Lift New York Company		\neg			施工P
As 殼運搬 (L=8.4km) 殼発生作業(舗装版破砕), 積込工法区分(機	8. 000	m3			— 第0025号代価表
械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間	3.000	шо			
の有無(無し),運搬距離 (km) (DID区間無					
) (11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)					
舗装復旧工(県道歩道)					
m					
表層					
	98. 000	m2			

第 02-05-225-T-002 号

宝施 起工 設計書

第 02-05-225-T-002 号					実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
表層(再生細粒, t=3cm, プライムコート 有り) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再 生細粒度アススアルト混合物(13)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	98. 000	m2			施工P —第0031号代価表
舗装復旧工(出入口B)					
表層	28. 000	m2			
表層 (再生密粒, t=5cm, , プ ライムコ ト有り) 平均幅員 (1.4m未満 (仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生密粒度アススアットト混合物(20)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	28. 000	m2			施工P —第0032号代価表
舗装復旧工(市道車道)					
表層	81. 000	m2			
表層(再生密粒, t=5cm, プライムコート - 有り) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生密粒度アススァルト混合物(20)),瀝青材料種 類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)	81. 000	m2			施工P 第0033号代価表
区画線工 -					
溶融式区画線 -	54. 000	m			
区画線設置 (実線 幅45cm 白色) 夜間作業の有無(無し),施工方法区分(溶融 式手動),豪雪補正の有無(無し),規格・仕様 区分(実線 45cm),時間的制約の有無(無し) ,塗布厚(1.5mm),排水性舗装に施工する場 合の補正(無し),未供用区間の場合の補正(無し),溶融式塗料規格(含有量15~18%),塗 料区分(白),プライマー規格(アスファルト 舗装),費用の内訳(全ての費用)	52. 000	m			第0034号代価表

02-05-225-T-002号	V// F				実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
区画線設置 (実線 幅15cm 白色) 夜間作業の有無(無し),施工方法区分(溶融 式手動),豪雪補正の有無(無し),規格・仕様 区分(実線 15cm),時間的制約の有無(無し), 途布厚(1.5mm),排水性舗装に施工する場 合の補正(無し),未供用区間の場合の補正(無し),溶融式塗料規格(含有量15~18%),塗 料区分(白),プライマー規格(アスファルト 舗装),費用の内訳(全ての費用)	2. 000	m			— 第0035号代価表
道路付属物撤去・復旧工					
現場打ちL型街渠撤去	1. 200	m			
構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物),工法区分(人力施 工),時間的制約の有無(無し),夜間作業の 有無(無し)	0. 144	m3			— 第0036号代価表
殻運搬 (L=10.5km) 殻発生作業(Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこ わし), 積込工法区分(人力積込), DID区間の 有無(無し), 運搬距離 (km) (DID区間無) (11.0km以下), 費用の内訳(全ての費用)	0. 144	m3			施工P 第0037号代価表
歩車道境界ブロック撤去(再利用) - 再利用区分(再利用)	1. 200	m			施工P 第0038号代価表
現場打ちL型街渠復旧	1. 200	m			
コンクリート (F18-8-25-BB, 水セメント比 : 60%以下) 構造物種別(小型構造物),打設工法(人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),養生工の種類(一般養生),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0. 144	m3			施工P —第0039号代価表
型枠 型枠の種類(一般型枠), 構造物の種類(小型 構造物)	0. 372	m2			施工P 第0040号代価表
基礎砕石 (RB-40, t=10cm) 砕石の厚さ(7.5cmを超え12.5cm以下),砕石 の種類(砕石(各種)),費用の内訳(全ての 費用)	1.000	m2			施工P

第 02-05-225-T-002 号					実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
上本学体用がこれ /が上口子が円					施工P 第0042号代価表
歩車道境界ブロック(発生品再利用)	1. 200	m			一分0042万八仙衣
ケップ (再利用設置), プロック規格(各種(6)	1.200	m			
00mm以下、50kg未満)),基礎砕石規格(無し					
),均し基礎コンクリート規格(無し)					
如分費					1
廃材処分費					
元何た万貞					
廃材処分費					+
	1. 000	式			
フレックセード利田料人					
ストックヤード利用料金 発生土搬入	30.000	m 3			
	00.000	111 0			
アスファルト廃材処理費(中間処一					4
理施設)	23. 000	t			
掘削材 40cm以下					
コンクリート廃材処理費(中間処	0.000				1
理施設) コンクリート塊(無筋) 30cm以下	0. 300	t			
3777					
 仮設工					
以以上					
交通管理工					+
交通誘導警備員					
文 世	20.000	人目			
		2 - 1 - 1			
交通誘導警備員A					第0043号代価表
	10.000	人日			
大汉·关·发·数/世·日 p					
交通誘導警備員B	10.000	人日			→ 分0044 ケ1√1岬衣
	10.000	ハロ			
管路 (単独費)					4
				<u> </u>	<u> </u>
管きょ工(開削)					†
管路土工					
日が日上上					
					1
管路掘削					-
	390.000	m3			

第 02-05-225-T-002 号					_実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘 要
機械掘削工 (バックホウ) バックホウ規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	390. 000	m3			
管路砂埋戻(管上30cm迄)	87, 000	m3			_
砂埋戻(BHO. 2)	87. 000	m 3			第0002号代価表
total and the second of the se					
管路発生土埋戻(管上30cm以上)	260.000	m3			
機械投入埋戻工(バックホウ)					 第0003号代価表
	260. 000	m3			- 77 0000 万 下 画文
発生土処理	110. 000	m3			
マシ は 【) 字 600 丁 / 4 近末分月 0 近末分月) +666					
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機 械積込み(L=0.5km) がソプトラック規格(ゲンプトラック 4t積級),運搬距 離(実数入力)(0.5 km),DID区間(DID区間 なし),バックホウ規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)),タイヤ損耗費(良好)	110. 000	m3			一分 0004万代画衣
					施工P
積込 (ルーズ) 土質(土砂),作業内容(土量50,000m3未満)	110. 000	m3			_ 第0005号代価表
工具(工物/),下来的各(工里30,000回3木個)	110.000	IIIO			施工P
土砂等運搬 (L=6.8km) 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格 (バッ クホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離 (km) (DID区間無) (7.5k m以下)	110. 000	m3			第0006号代価表
管布設工					
硬質塩化ビニル管					_
0人只证10。 77日	189. 800	m			
77 FELL (1) . AM 20. 00 - / 10.1/ (-)					第0007 P. 4×年末
硬質塩化ビニル管設置工(市場単価) 規格・仕様(呼び径 200mm),施工規模(20m 以上),時間的制約を受ける場合の補正(無) ,夜間作業補正(無)	189. 900	m			
1 71 111-7 1 2 444-7					
人孔用可とう継手 Φ200	6. 000	個			

第 09-05-995-T-009 号

宝施 起工 設計書

等 0 2 - 0 5 - 2 2 5 - T - 0 0 2 号	ykı 🗀	557.11. I))/ /		実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
管基礎工					
砂基礎(W=0.95m)					
	189. 300	m			
砂基礎(市場単価・機械施工)					第0008号代価表
	18. 000	m 3			
管路土留工					
たて込み簡易土留					
	192. 500	m			
建込工(たて込み簡易土留)					
掘削深(掘削深2.0m以下)	71. 000	m			
建込工(たて込み簡易土留)					
程が工(たて込み) 間 勿 工 田 / 掘削深(掘削深2.5m以下)	121. 500	m),j
コサナル ~1.7 燃日 1 571					
引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.0m以下), クレーン賃料補正(標 準(1.0))	71. 000	m			
714-7 (A) 7 (M - 1 - ET)					第 0010号代価表
引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.5m以下), クレーン賃料補正(標 準(1.0))	121. 500	m			一50010万八個衣
年日 Ⅰ 57 は ++ 4行 (C)					
簡易土留め材賃料	1.000	式			
然日 I 57以44仟州 (II 0 0) 平					
簡易土留め材賃料(H=2.0m)単 独	36. 000	m 2			一分0047万八個衣
AT B. L. CT. V. L. L. CT. V. C. P. V. V.					第0040日. 伊伍丰
簡易土留め材賃料(H=2.5m)単 独	45. 000	m 2			— 第0048号代価表
マンホール工					
組立マンホール工					7
ATT (ATT)					
組立1号マンホール	3. 000	箇所			7
					₩0010日/N/F+
組立マンホール設置工(市場単価) 規格・仕様(1号(900mm) 3m以下),施工規模(4箇所以上),時間的制約を受ける場合の補 正(無),夜間作業補正(無)	3. 000	箇所			— 第0012号代価表

第 02-05-225-T-002 号

宝施 起工 設計書

第 02-05-225-T-002 号					実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部 材(ボルト含)付,鍵付) φ600 T-14 勾配受H=110	3.000	個			-
転落防止はしご (φ600用) φ600	2. 000	個			
調整リンク゛ H=10cm、φ600	4. 000	個			
調整リンク゛ H=15cm、 φ600	1. 000	個			
斜壁(1号用)					
H=600mm 管取付壁 (躯体ブロック) 1号用	3. 000	個			
H=900mm	1. 000	個			
管取付壁 (躯体ブロック) 1号用 H=1500mm	2. 000	個			
底版(1号用) H=130mm	3. 000	個			
削孔費 (0号・楕円・1号用) Φ200用	3. 000	箇所			
底部工(1号用,標準用)	3. 000	箇所			第0013号代価表
取付管およびます工					
管路土工 (桝)					
管路掘削	5. 000	m3			
床掘り(人力,宅内) 土質(土砂),施工方法(現場制約あり)	5. 000	m3			施工P 第0014号代価表
管路埋戻	4. 000	m3			
埋戻し(人力, 宅内) 施工方法(現場制約あり), 土質(土砂), 締固 めの有無(有り)	4.000	m3			施工P 第0015号代価表
ます設置工					

02-05-225-T-002号 L事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単価	金 額	実施 起工 設
- チピル - 1年 1年 1月 1年 1月 1月 1月 1月 1日	双 里	干世	- 平	业坝	加女
ます					
· ·	5. 000	箇所			
2. 1.=0.EE (16.0.) . #d/\ (-4.1E\)/					
ます設置工(塩化ビニル製)(市場単 - 価) 防護蓋無	3. 000	箇所			——第0010万八個衣 ——
規格・仕様(ます径 200mm), 施工規模(5箇所	0.000	E4/21			
以上),時間的制約を受ける場合の補正(無)					
, 夜間作業補正(無), 鋳鉄製防護蓋設置の有 無(無)					
無(無)					
ます設置工(塩化ビニル製)(市場単					
価) 防護蓋有り	2. 000	箇所			
規格·仕様(ます径 200mm),施工規模(5箇所					
以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),鋳鉄製防護蓋設置の有					
無(有)					
鋳鉄製防護蓋(Φ200用, 簡易) T-8	2, 000	組			
	2.000	小□			
管路土工 -		-			
管路掘削 -		L			
E 24 24113	10.000	m3			
機械掘削工(小型バックホウ)					
	10.000	m3			
.1m3))					
MATHER TO THE CONTRACT OF THE					
管路砂埋戻(管上30cm迄)	3. 000	m3			
砂埋戻 (BHO. 1)	0.000	_			— 第0019号代価表
	3.000	m 3			
管路発生土埋戻(管上30cm以上)					
	6. 000	m3			
*修林小工田 ラブ (1. 乗しご かより エト					
機械投入埋戻工(小型バックホウ,歩 - 道部)	3.000	m3			—— 第 0020万八個衣
小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0					
.1m3)),タンパ締固め数量(m3) (実数) (10					
0 m3)					
機械投入埋戻工(小型バックホウ, 宅 -		L			
内部)	3.000	m3			
小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0					
.1m3)),タンパ締固め数量(m3) (実数) (10 0 m3)					

02-05-225-T-002号	.w. ⊨	324 A1. I)\\ /#*		実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
発生土処理 –					
NIII.	3. 000	m3			
					hts
発生土運搬工(4t積級·2t積級)機	2 000				— 第0021号代価表
械積込み(L=0.5km) ダンプトラック規格(ダンプトラック 2t積級),運搬距	3. 000	m3			
離 (実数入力) (0.5 km), DID区間 (DID区間					
なし), バックホウ規格(小型(2次)山積0.13m3(
平0.1m3)), タイヤ損耗費(良好)					
積込(ルーズ)					施工P 第0005号代価表
順込(パース) 土質(土砂),作業内容(土量50,000m3未満)	3, 000	m3			—————————————————————————————————————
					施工P
土砂等運搬(L=6.8km)		-			第0006号代価表
土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バッ	3. 000	m3			
クホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)), 土質(土砂 (岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(
無し), 運搬距離 (km) (DID区間無) (7.5k					
m以下)					
取付管布設工					
取付管		-			-
	13. 000	m			
取付管布設・支管取付工(市場単 -					第0022号代価表
価) L<3.0m	5. 000	箇所			
規格·仕様(管径 150mm),施工規模(5箇所以					
上),時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無),取付管長3m未満の場合					
の補正(有),取付管長5m以上12m未満の補正					
(無),本管材質コンクリート製・陶製の補正(無)					
付帯工		F			
舗装撤去工		-			
舗装版切断					
HIH-2X/I/A 74191	390.000	m			
					施工P
As舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版	390. 000	, m			— 第0023号代価表
	590. UUU	m			
7					
舗装版破砕		-		1	_
	185. 000	m2			

5 02-05-225-T-002 号工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	 単 価	金額	
	<i>"</i> 、	, ,	1 Heer		施工P
As舗装版破砕 舗装版種別(アススアァルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(15cm 以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	185. 000	m2			— 第0024号代価表
±几\至 440. 411 xm					
殼運搬処理 	6. 000	m3			
As殼運搬(L=10.5km)					施工P 第0025号代価表
お5歳足EMX (L-10.5km) 殻発生作業(舗装版破砕),積込工法区分(機 械(騒音対策不要、厚15cm以下)),DID区間 の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	6. 000	m3			уусово су т чимус
舗装仮復旧工(県道歩道)		-			
表層					
衣眉 	166. 000	m2			
表層(再生粗粒, t=3cm)					施工P 第0026号代価表
平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再 生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種 類(無し),費用の内訳(全ての費用)	166. 000	m2			Noon of Almas
路盤					
PH:m.	166. 000	m2			
路盤(RC-40, t=10cm)					施工P 第0027号代価表
全仕上り厚 (実数入力) (100 mm),施工区分(1層施工),材料(再生クラッシャラン RC-40),費用の内訳(全ての費用)	166. 000	m2			
舗装仮復旧工(出入口B)		-			
表層					
<i>X</i> /眉	17. 000	m2			
表層(再生粗粒, t=5cm)					施工P 第0028号代価表
衣僧(丹生 祖和, t=5cm) 平均幅員(1.4m未満 (仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生粗粒度アススファルト混合物(20)),瀝青材料種 類(無し),費用の内訳(全ての費用)	17. 000	m2			——————————————————————————————————————
路盤	17 000	0			
	17. 000	m2			

02-05-225-T-002号 工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	実施 起工 設計 摘 要
工事区分 工程 程州 柳州 然怕		平匹	平 Щ	业识	施工P
路盤 (M-30, t=25cm) 全仕上り厚 (実数入力) (250 mm),施工区 分(2層施工),材料(粒度調整砕石 M-30),費 用の内訳(全ての費用)	17. 000	m2			— 第0029号代価表
舗装仮復旧工(市道車道)		-			
表層	2. 000	m2			
	2,000				施工P
表層(再生粗粒, t=3cm, プライムコート 無し) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再 生粗粒度アススファルト混合物(20)),瀝青材料種 類(無し),費用の内訳(全ての費用)	2.000	m2			— 第0026号代価表
路盤	0.000				
	2. 000	m2			施工P
路盤 (RC-40, t=22cm, 2層仕上) 全仕上り厚 (実数入力) (220 mm),施工区 分(2層施工),材料(再生クラッシャテン RC-40),費 用の内訳(全ての費用)	2. 000	m2			第0030号代価表
本復旧舗装撤去工		-			
舗装版破砕		-			
	575. 000	m2			施工P
As舗装版破砕 舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(15cm 以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	575. 000	m2			第0024号代価表
敖運搬処理	19, 000	m3			
	19.000	СШ			施工P
As殻運搬 (L=8.4km) 殻発生作業(舗装版破砕),積込工法区分(機 械(騒音対策不要、厚15cm以下)),DID区間 の有無(無し),運搬距離(km) (DID区間無)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	19. 000	m3			第0025号代価表
舗装復旧工(県道歩道)		_			
表層		-			
	491.000	m2			

第 02-05-225-T-002 号

宝施 起工 設計書

等 02-05-225-T-002 号					実施 起工 設計
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
表層(再生細粒,t=3cm,プライムコート・					施工P 第0031号代価表
有り) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(30 mm),材料(再 生細粒度アススアルト混合物(13)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	491. 000	m2			
舗装復旧工(出入口B)					
表層					
37/日	83. 000	m2			
					施工P
表層 (再生密粒, t=5cm, , プライムコーート有り) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1 層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再 生密粒度アススァルト混合物(20)),瀝青材料種 類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費 用)	83. 000	m2			— 第0032号代価表
道路付属物撤去・復旧工					
現場打ちL型街渠撤去					
	1. 200	m			
構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物),工法区分(人力施 工),時間的制約の有無(無し),夜間作業の 有無(無し)	0. 144	m3			— 第0036号代価表
					施工P
殻運搬 (L=10.5km) 殻発生作業(Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこ わし),積込工法区分(人力積込),DID区間の 有無(無し),運搬距離 (km) (DID区間無) (11.0km以下),費用の内訳(全ての費用)	0. 144	m3			— 第0037号代価表
					施工P
歩車道境界ブロック撤去(再利用) - 再利用区分(再利用)	1. 200	m			— 第0038号代価表
17年1月1日全月(17年1月日)	1. 200	m			
現場打ちL型街渠復旧					_
	1. 200	m			施工P
コンクリート (F18-8-25-BB, 水セメント比: 60%以下) 構造物種別(小型構造物),打設工法(人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),養生工の種類(一般養生),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0. 144	m3			施工P 第0039号代価表

第 0 2 - 0 5 - 2 2 5 - T - 0 0 2 号	N//			L A 2-	実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単 価	金額	摘要
型枠					施工P —第0040号代価表
型枠の種類(一般型枠),構造物の種類(小型	0.372	m2			
構造物)					施工P
基礎砕石 (RB-40, t=10cm)					^{施工P} ―第 0041号代価表
砕石の厚さ(7.5cmを超え12.5cm以下),砕石	1. 000	m2			
の種類(砕石(各種)),費用の内訳(全ての 費用)					
男/11/					
歩車道境界ブロック(発生品再利用・					第0042号代価表
) 作業区分(再利用設置),プロック規格(各種(6	1. 200	m			
作業区分(再利用設直), / 『ツク規格(各種(6) 00mm以下、50kg未満)), 基礎砕石規格(無し					
), 均し基礎コンクリート規格(無し)					
4n // #					
処分費					
廃材処分費					-
廃材処分費		_			
	1. 000	式			
ストックヤード利用料金					
発生土搬入	110.000	m 3			
777 3 1 m 4 m m m / 4 HP / n					
アスファルト廃材処理費(中間処 - 理施設)	54. 000	t			
掘削材 40cm以下					
コンクリート廃材処理費(中間処 理施設)	0.300	t			
コンクリート塊(無筋) 30cm以下		•			
/					
仮設工 					
交通管理工					
交通誘導警備員					_
	68.000	人日			
交通誘導警備員A					
	34. 000	人日			
大字琴港數件目					
交通誘導警備員B	34. 000	人日			一分のますなり、川山衣
		1	<u> </u>		
直接工事費計					

第 02-05-225-T-002 号			i	1	実施 起工 設計書
工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単位	単価	金額	摘 要
共通仮設					
共通仮設費					
/\@ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					
運搬費					
建					
/					
仮設材運搬費(補助)	4. 400	t			1
					#* 00 40 F /\\ /# ==
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、 覆工板、敷鉄板等):往路	4. 400	t			第 0049号代価表
片道運搬距離(実数入力)(17.7 km),製品					
長区分(12m以内),運搬割増率(各種(実数 入力)),運搬割増率(実数入力)(0),その					
他の諸料金の有無(無)					
Ten and the second of the seco					答0040日45年
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、 覆工板、敷鉄板等):復路	4. 400	t			第0049号代価表
片道運搬距離(実数入力)(17.7 km),製品	1, 100	Ū			
長区分(12m以内),運搬割増率(各種(実数 入力)),運搬割増率(実数入力)(0),その					
他の諸料金の有無(無)					
					#* 00 F 0 F 1 1 / 1 + 1
仮設材等の積込み取卸し費 作業区分(積込み、取卸し(往復分))	4. 400	t			第0050号代価表
共通仮設費 (率計上)					
		-			
共通仮設費計			_		-
		-			
純工事費					-
		-	•		
現場管理費					_
			•		
工事原価			_		
\$ *** !!					
一般管理費等					
从日任只寸					
±11,0/5,7口 ⇒7 車 □					
契約保証費用					1
工事価格					1
			-		

02-05-225-T-002号 工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単 価	金額	実施 起工 設 摘 要
		7-12-	-— іші		JIFI X
消費税相当額					-
負工事費					

25

第 0001 号 代価表 機械掘削工(バックホウ)

第02-05-225-T-002号				100.000) m3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
世話役						
		人				
普通作業員						
		人				
バックホウ[クローラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3						
		時間				
諸雑費 (まるめ)						
	1. 000	式				
合計						·
			単位当り			

条件名称 入力値 入力名称 J01 バックホウ規格 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

26

第 0002 号 代価表 砂埋戻 (BHO. 2)

第02-05-225-T-002号				1.000	m 3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
砂埋め戻し用	1. 330	m 3				
機械投入埋戻工(バックホウ) バックホウ規格(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)),タン バ締固め数量(m3) (実数) (100 m3)	1.000	m3				
諸雑費 (まるめ)	1. 000	式				
合計			単位当り			

入力値 条件名称 入力名称

27

第 0003 号 代価表 機械投入埋戻工(バックホウ)

第02-05-225-T-002号				100.000) m3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
世話役						
		人				
普通作業員						
		人				
バックホウ[クローラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3						
		時間				
タンパ締固め						施工P
	100.000	m3				
∆ ⇒I.						
合計			単位当り			

条件名称 入力値 入力名称

J01 バックホウ規格 1 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

28

J 0 2 タンパ締固め数量(m3) (実数) 100 100 m3

第 0004 号 代価表 発生土運搬工(4t積級·2t積級)機械積込み

第02-05-225-1-002号				10.000) m3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
タ`ンプトラック[オンロード・ディーゼル]4t積級 機械損耗部品補正(良好)		日				
合計			単位当り			

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	ダンプトラック規格	1	ダンプトラック 4t積級
J 0 2	運搬距離 (実数入力)	0.5	0.5 km
J 0 3	DID区間	1	DID区間なし
J 0 4	バックホウ規格	3	排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)
J 0 5	タイヤ損耗費	2	良好

29

第 0005 号 代価表 積込(ハーズ)

施工P(機44.75%, 第37.76%, 材17.49%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m3	44. 750	%			K1
運転手(特殊)	37. 760	%			R1
軽油 1.2号	17. 490	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

30

条件名称

J 0 1 土質

J02 作業内容

入力値

入力名称

1 土砂

1 土量50,000m3未満

第 0006 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	48. 900	%			K1
運転手(一般)	36. 460	%			R1
軽油 1.2号	14. 640	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	土砂等発生現場	1	標準
J 0 2	積込機種·規格	1	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)
J 0 3	土質	1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4	DID区間の有無	1	無し
105	運搬距離 (km) (DID区間無)	10	7.5km以下

31

第 0007 号 代価表 硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)

第02-05-225-T-002号				1.000	m 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 呼び径200mm	1. 000	m			
合計			単位当り		

32

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	規格·仕様	2	呼び径 200mm
J 0 2	施工規模	1	20m以上
J 0 3	時間的制約を受ける場合の補正	2	無
J 0 4	夜間作業補正	2	無

第 0008 号 代価表 砂基礎(市場単価・機械施工)

第02-05-225-T-002号				1.000	m 3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
砂埋め戻し用	1. 260	m 3				
砂基礎設置工(機械施工)(市場単価) 施工規模(10m3以上),時間的制約を受ける場合の補 正(無),夜間作業補正(無)	1. 000	m3				
諸雑費 (まるめ)	1. 000	式				
合計			単位当り			

33

入力値 入力名称 条件名称

第 0009 号 代価表 建込工(たて込み簡易土留)

第02-05-225-T-002号				10.000	m 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役					
		人			
特殊作業員					
		人			
普通作業員					
		人			
バックホウ[クローラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3					
)		時間			
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
合計					
ΩП			単位当り		

条件名称 入力値 入力名称 J01 掘削深 掘削深2.5m以下

34

第 0010 号 代価表 引抜工(たて込み簡易土留)

第02-05-225-T-002号

第02-05-225-T-002号				10.000) m	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
世話役						
		人				
特殊作業員						
		人				
普通作業員						
		人				
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]						
4.9 t吊		目				
諸雑費 (まるめ)						
	1.000	式				
∧ ⇒I.						
合計			単位当り			

条件名称 入力値 入力名称 J01 掘削深 掘削深2.5m以下 J02 クレーン賃料補正 標準 (1.0) 1

35

第 0011 号 代価表 簡易土留め材賃料 (H=2.5m) 補助

第02-05-225-T-002号 1.000 m 2 単位 単価 名称 数量 金額 摘要 簡易土留め材賃料 H=2.5m

		日			
簡易土留め材整備費					
H=3.5m以下	1.000	m 2			
	1.000				
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
合計					-
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名	称	

02-05-225-T-002号				1.000	箇所	当
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
立マンホール設置工 ·(900mm) 3m以下	1. 000	箇所				
合計			単位当り			
条件名称 J01 規格・仕様 J02 施工規模 J03 時間的制約を受ける場合の J04 夜間作業補正)補正	入力値 4 1 2 2	入力名)mm) 3m以下		

37

第 0013 号 代価表 底部工(1号用,標準用)

第02-05-225-T-002号				1.000	箇所	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
コンクリート (F18-8-25BB、W/C比指定無し)						施工P
構造物種別(無筋・鉄筋構造物),打設工法(人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),養生工の種類(養生無し),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0. 158	m3				
モルタル上塗エマンホール用						
配合比(配合比1:2), モルクル厚さ(10~30mm) (実数 入力) (20 mm), セメント種類(普通)	0.739	m2				
再生クラッシャーラン						
RB-40	0. 230	m 3				
諸雑費 (まるめ)						
	1.000	式				
合計						
C PI			単位当り			

入力値 条件名称 入力名称

38

第 0014 号 代価表 床掘り

第02-05-225-T-002号

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%) 1.000 m3 当り

第02-05-225-1-002号				1.000) m3	当り
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要	
普通作業員						
	100.000	%			R1	
			(標準単価)	
			積算単価			

39

 条件名称
 入力值
 入力名称

 J O 1
 土質
 1
 土砂

J O 2 施工方法 6 現場制約あり

第 0015 号 代価表 埋戻し

施工P(機0.31%, 労99.38%, 材0.31%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0. 310	%			K1
普通作業員	88. 140	%			R1
特殊作業員	11. 240	%			R2
ガソリン レギュラー	0. 310	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

40

条件名称入力値入力名称J O 1施工方法6現場制約ありJ O 2土質1土砂J O 3締固めの有無1有り

第 0016 号 代価表 ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価)

J03 時間的制約を受ける場合の補正

J05 鋳鉄製防護蓋設置の有無

J04 夜間作業補正

第02-05-225-T-002号				1. 000) 箇所	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
塩化ビニル製ます設置工(材工共) ます(径200)	1.000	箇所				
合計			単位当り			
条件名称 JO1 規格·仕様 JO2 施工規模		入力値 2 1	入力名 ます径 5箇所り	200mm		

2

2

無

無

無

第 0017 号 代価表 ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価)

第02-05-225-T-002号				1.000) 箇所 ≌	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
塩化ビニル製ます設置工(材工共) ます(径200)	1.000	箇所				
塩化ビニル製ます設置工 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費 (手間のみ)	1.000	箇所				
合計			単位当り			

	条件名称	入力値	入力名称	
J 0 1	規格·仕様	2	ます径 200mm	
J 0 2	施工規模	1	5箇所以上	
J 0 3	時間的制約を受ける場合の補正	2	無	
J 0 4	夜間作業補正	2	無	
J 0 5	鋳鉄製防護蓋設置の有無	1	有	

第 0018 号 代価表 機械掘削工(小型バックホウ)

第02-05-225-T-002号				100.000) m3 当
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役					
		人			
普通作業員					
		人			
小型バックホウ運転[クローラ型](2次)山積0.13m3(平 積0.1m3)		日			
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
合計					

条件名称 入力値 入力名称 J01 小型バックホウ規格 排対(2次)山積0.13m3(平0.1m3)

43

単位当り

第 0019 号 代価表 砂埋戻 (BHO.1)

第02-05-225-T-002号				1.000	m 3	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
砂埋め戻し用	1. 330	m 3				
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 小型バックホウ規格(排対(2次)山積0.13m3(平0.1m3)), タンパ締固め数量(m3) (実数) (100 m3)	1. 000	m3				
諸雑費 (まるめ)	1. 000	式				
合計			単位当り			

44

入力値 条件名称 入力名称

第 0020 号 代価表 機械投入埋戻工(小型バックホウ)

第02-05-225-T-002号				100.000	m3 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役					
		人			
普通作業員					
		人			
小型バックホウ運転[クローラ型] (2次) 山積0. 13m3 (平					
積0.1m3)		目			
タンパ締固め					施工P
	100.000	m3			
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
∧ → 1					
合計					

条件名称 入力値 入力名称

J01 小型バックホウ規格 排対(2次)山積0.13m3(平0.1m3)

45

単位当り

J 0 2 タンパ締固め数量(m3) (実数) 100 100 m3

第 0021 号 代価表 発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み

第02-05-225-T-002号				10.000) m3 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
タ`ンプ トラック [オンロード・ディーゼル] 2t 積級 機械損耗部品補正(良好)		日			
合計			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	ダンプトラック規格	2	ダンプトラック 2t積級
J 0 2	運搬距離(実数入力)	0.5	0.5 km
J 0 3	DID区間	1	DID区間なし
J 0 4	バックホウ規格	4	小型(2次)山積0.13m3(平0.1m3)
J 0 5	タイヤ損耗費	2	良好

46

第 0022 号 代価表 取付管布設および支管取付工(市場単価)

第02-05-225-T-002号				1.000	箇所 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径150	1.000	箇所			
合計			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	規格·仕様	3	管径 150mm
J 0 2	施工規模	1	5箇所以上
J 0 3	時間的制約を受ける場合の補正	2	無
J 0 4	夜間作業補正	2	無
J 0 5	取付管長3m未満の場合の補正	1	有
J 0 6	取付管長5m以上12m未満の補正	2	無
J 0 7	本管材質コンクリート製・陶製の補正	2	無

47

第 0023 号 代価表 舗装版切断

施工P(機6.42%, 労53.37%, 材40.21%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号	72—- (VZ)	1.000	m	当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4. 340	%			K1
特殊作業員	18. 480	%			R1
世話役	9. 590	%			R2
普通作業員	8. 000	%			R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	37. 360	%			Z1
ガソリン レギュラー	1. 930	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2	アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J 0 5	費用の内訳	1	全ての費用

48

施工P(機10.10%, 労81.87%, 材8.03%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

J 0 6積込作業の有無J 0 7費用の内訳

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	10. 100	%			K1
世話役					
	29. 500	%			R1
運転手 (特殊)					
	27. 770	%			R2
普通作業員					
	24. 600	%			R3
軽油					
1. 2号	8. 030	%			Z1
			(標準単価)
			積算単価		
条件名称		入	カ値 入力]名称	
J01 舗装版種別				n小舗装版	
J02 障害等の有無			1 無し		
J 0 3 騒音振動対策			1 不要		
J04 舗装版厚			4 15cm	n以下	

1 有り

全ての費用

第 0025 号 代価表 殼運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	48. 900	%			K1
運転手 (一般)	36. 460	%			R1
軽油 1.2号	14. 640	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

	条件名称		入力値	入力	名称
J 0 1	殼発生作業		2	舗装	版破砕
J 0 2	積込工法区分		4	機械	(騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3	DID区間の有無		1	無し	
J 1 0	運搬距離 (km)	(DID区間無)	5	11. 5	km以下
J 1 6	費用の内訳		1	全て	の費用

50

施工P(機0.55%, 労48.92%, 材50.53%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t	0. 420	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0. 100	%			K2
特殊作業員	21. 450	%			R1
普通作業員	18. 680	%			R2
世話役	5. 590	%			R3
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	50. 400	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.080	%			72
軽油 1.2号	0.050	%			Z3
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	30	30 mm
J 0 5	材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J 0 6	瀝青材料種類	5	無し
107	費用の内訳	1	全ての費用

51

施工P(機6.39%, 労69.63%, 材23.98%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	3. 310	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド 式] 運転質量3~4 t	2. 900	%			K2
普通作業員	29. 260	%			R1
運転手 (特殊)	24. 600	%			R2
特殊作業員	13. 750	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22. 040	%			Z1
軽油 1.2号	1.890	%			Z2
			(標準単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	全仕上り厚 (実数入力)	100	100 mm
J 0 2	施工区分	1	1層施工
J 0 3	材料	6	再生クラッシャラン RC-40
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

施工P(機0.55%, 第48.92%, 材50.53%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

<u> </u>	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0. 5~0. 6 t	0. 420	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0. 100	%			K2
特殊作業員	21. 450	%			R1
普通作業員	18. 680	%			R2
世話役	5. 590	%			R3
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	50. 400	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.080	%			72
軽油 1.2号	0.050	%			Z3
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J 0 5	材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J 0 6	瀝青材料種類	5	無し
107	費用の内訳	1	全ての費用

53

施工P(機5.46%, 労59.52%, 材35.02%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

#102 00 220 1 0027				1.000	J III = 7
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	2. 830	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド 式] 運転質量3~4 t	2. 480	%			K2
普通作業員	25. 020	%			R1
運転手 (特殊)	21. 020	%			R2
特殊作業員	11. 750	%			R3
粒度調整砕石 M−30	33. 360	%			Z1
軽油 1.2号	1. 620	%			Z2
			(標準単価 積算単価)
冬此夕称		7.	力値 3. ナ	1夕 欽	

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	全仕上り厚 (実数入力)	250	250 mm
J 0 2	施工区分	2	2層施工
J 0 3	材料	5	粒度調整砕石 M-30
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

施工P(機6.05%, 労66.00%, 材27.95%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

労 0 2 0 3 2 2 3 1 0 0 2 万				1.000	
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.11m3 (平積0.08m3)	3. 130	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド 式] 運転質量3~4 t	2. 750	%			K2
普通作業員	27. 740	%			R1
運転手 (特殊)	23. 310	%			R2
特殊作業員	13. 030	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	26. 110	%			Z1
軽油 1.2号	1. 790	%			Z2
			(標準単価 積算単価)
冬 件名称		₹.	力値 入力	7名称	

	条件名称	人力値	人力名称
J 0 1	全仕上り厚 (実数入力)	220	220 mm
J 0 2	施工区分	2	2層施工
J 0 3	材料	6	再生クラッシャラン RC-40
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用

第 0031 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機0.51%, 労46.11%, 材53.38%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号			ле ⊥.т (1,∞,0.	1.00	例 55. 56%, 1110. 00%) 0 m2 当り
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t	0. 350	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.080	%			K2
特殊作業員	18. 180	%			R1
普通作業員	15. 830	%			R2
世話役	4. 740	%			R3
再生アスファルト混合物 再生細粒度AS混合物 (13)	47. 790	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5. 460	%			Z2
ガソリン レギュラー	0. 070	%			Z3
軽油 1. 2号	0.040	%			Z4
			(標準単価 積算単価)
条件名称		入	力値 入力:	名称	

J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	30	30 mm
J 0 5	材料	18	再生細粒度アスファルト混合物 (13)
J 0 6	瀝青材料種類	2	プ。ライムコート PK-3
$I \cap 7$	費用の内部	1	全ての費用

56

施工P(機0.54%, 労48.56%, 材50.90%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t	0. 370	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.090	%			K2
特殊作業員	19. 150	%			R1
普通作業員	16. 670	%			R2
世話役	4. 990	%			R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	45. 020	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5. 750	%			Z2
ガソリン レギュラー	0. 070	%			Z3
軽油 1.2号	0.040	%			Z4
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J 0 5	材料	10	再生密粒度アスファルト混合物(20)
J 0 6	瀝青材料種類	2	プ [*] ライムコート PK-3
Ј07	費用の内訳	1	全ての費用

第 0033 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機0.57%, 労50.53%, 材48.90%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号			ле <u></u> (1) <u>х</u> , (1.00	例 48. 90%, 1110. 00%) 00 m2 当り
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t	0.390	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.090	%			K2
特殊作業員	19. 950	%			R1
普通作業員	17. 330	%			R2
世話役	5. 190	%			R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	46. 720	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2. 040	%			Z2
ガソリン レギュラー	0.080	%			Z3
軽油 1. 2号	0.040	%			Z4
			(標準単価 積算単価)
条件名称		入:	力値 入力:		

	>KIT E 13	/ •/ V III	7 •2 4 H I I
J 0 1	平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J 0 2	1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J 0 5	材料	10	再生密粒度アスファルト混合物(20)
J 0 6	瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
107	費用の内訳	1	全ての費用

第 0034 号 代価表 区画線設置

第02-05-2	2 2 5 - T - 0 0 2 号				1000.000	m 当
	名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置(溶融表 豪雪無 実線45cm (1,000.000	m			
トラフィックペイン						
3種1号 ビーズ1		1, 700. 000	kg			
ガラスビーズ						
0. 106~0. 850mm		75. 000	kg			
接着用プライマー 区画線用						
		75. 000	kg			
 軽油						
1. 2号		80.000	L			
諸雑費(率+まる	め)					
		1.000	式			
	合計					
	ㅁ튀			単位当り		
	条件名称		入力値	入力名	称	
J 0 1	夜間作業の有無		1	無し		
Ј02	施工方法区分		1	溶融式	手動	
Ј 0 3	豪雪補正の有無		1	無し		
J 0 4	規格·仕様区分		4	実線 4	5cm	
Ј 0 5	時間的制約の有無		1	無し		
Ј06	塗布厚		1	1.5mm		
Ј 0 7	排水性舗装に施工する場	合の補正	1	無し		
Ј 0 8	未供用区間の場合の補正		1	無し		
Ј О 9	溶融式塗料規格		1	含有量	15~18%	
J 1 1	塗料区分		1	白		
J 1 2	プライマー規格		1	アスフ	アルト舗装	
J 1 3	費用の内訳		1	全ての	費用	

59

第 0035 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 🛎				- 0 5 - 2 2 5 - T - 0 0 2 号	第02-05-2
金額 摘要	単価	単位	数量	名称	
		m	1, 000. 000		区画線設置(溶融式 豪雪無 実線15cm #
					トラフィッカペイ
				ツグ・ハンド 俗版生 ビーズ15~18 白	
		k g	570. 000	2 У.10 10 д	
				ーズ	ガラスビーズ
		k g	25. 000	3 ~ 0. 8 5 0 mm	0.106~0.88
				ライマー	接着用プライマー
		k g	25. 000		区画線用
					軽油
		L	44. 000		1. 2号
				率+まるめ)	諸雑費(率+まるぬ
		式	1. 000		
	単位当り			合計	
 际	<u> </u>		l l		
	無し	1		J01 夜間作業の有無	I 0 1
手動	溶融式=	1		J02 施工方法区分	
	無し	1		J03 豪雪補正の有無	
ocm .	実線 15	1		J04 規格・仕様区分	
	無し	1		J05 時間的制約の有無	
	1.5mm	1		J06 塗布厚	
	無し	1	の補正	J 0 7 排水性舗装に施工する場合	
	無し	1		J08 未供用区間の場合の補正	
5~18%	含有量1	1		J09 溶融式塗料規格	
	白	1		J 1 1	
アルト舗装		1			
		1			
アルト舗装 費用		1		J 1 1	J 1 2

第 0036 号 代価表 構造物とりこわし

第02-05-225-T-	-002号				1.000	m3	当り
名称		数量	単位	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 人力施工 制約無		1.000	m 3				
合計				単位当り			
条件名称 J01 構造物区分 J02 工法区分 J03 時間的制約 J04 夜間作業 <i>0</i>	りの有無		入力値 1 2 1 1	入力名 無筋構 人力施 無し 無し	造物		

第 0037 号 代価表 殼運搬

施工P(機20.84%, 労70.18%, 材8.98%, 市0.00%) 1.000 m3 当り

第02-05-225-T-002号				1.000) m3 ≌	り
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要	
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]						
2 t 積級	20. 840	%			K1	
運転手 (一般)						
	70. 180	%			R1	
軽油						
1. 2号	8. 980	%			Z1	
			(標準単価)	

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	殼発生作業	1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
J 0 2	積込工法区分	2	人力積込
J 0 3	DID区間の有無	1	無し
J 0 6	運搬距離 (km) (DID区間無)	11	11.0km以下
I 1 6	費用の内部	1	全ての費用

62

第 0038 号 代価表 歩車道境界ブロック撤去

施工P(機4.91%, 労93.48%, 材1.61%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ (クローラ) [超小旋回型] 山積0.22m3 (平積0.16m3)	4. 910	%			K1
普通作業員	29. 670	%			R1
ブロックエ	18. 190	%			R2
世話役	17. 750	%			R3
運転手(特殊)	16. 730	%			R4
軽油 1. 2号	1. 610	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

63

 条件名称

 J 0 1
 再利用区分

入力値入力名称2再利用

施工P(機0.00%, 労44.60%, 材55.40%, 市0.00%) 1.000 m3 当り

第02-05-225-T-002号

<u> </u>				1.00	00 m3 当り
名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員					
	25. 350	%			R1
特殊作業員					
	8. 710	%			R2
.III.⇒£.∕/L					+
世話役					
	8. 270	%			R3
生コンクリート (水セメント比:指定無し)					
18-8-25 (20) 高炉	55. 400	%			Z1
	55. 400	70			
			(標準単価	i	
			積算単価		
条件名称		入		力名称	
J01 構造物種別				型構造物	
J02 打設工法			4 人	力打設	
J03 コンクリート規格			41 18-	-8-25(高炉)	
J05 養生工の種類			2 一類	设養生	
J07 現場内小運搬の有無			2 無	L	
J13 費用の内訳			1 全	ての費用	

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工					
	45. 500	%			R1
普通作業員					
	30. 090	%			R2
世話役					
	11. 370	%			R3
			(標準単価)
			積算単価		

J 0 1型枠の種類1一般型枠J 0 2構造物の種類2小型構造物

第 0041 号 代価表 基礎砕石

施工P(機4.78%, 労77.15%, 材18.07%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)	4. 750	%			K1
普通作業員					
	40. 160	%			R1
特殊作業員					
	17. 480	%			R2
世話役					
	9. 930	%			R3
運転手(特殊)					
	9. 050	%			R4
再生砕石 (RB—40)					
	15. 280	%			Z1
軽油					
1. 2号	2. 780	%			Z2
			(標準単価)
			積算単価		

条件名称入力値入力名称J 0 1砕石の厚さ27.5cmを超え12.5cm以下J 0 2砕石の種類10砕石(各種)J 0 3費用の内訳1全ての費用

第 0042 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第02-05-225-T-002号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員					
	44. 680	%			R1
世話役					
	26. 760	%			R2
特殊作業員					
	25. 650	%			R3
			(標準単価)
			積算単価		

条件名称入力値入力名称J O 1作業区分2再利用設置J O 2ブ゛ョック規格4各種(600mm以下、50kg未満)J O 3基礎砕石規格4無しJ O 5均し基礎コンクリート規格6無し

第 0043 号 代価表 交通誘導警備員A

第02-05-225-T-002号				1.000) 人目	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A						
	1. 000	人				
合計						
			単位当り			
条件名称		入力値	入力名	称		

第 0044 号 代価表 交通誘導警備員B

00 2	25-T-002号	业/ 目	17. Tr	<u>ж</u> Т	1.000	人日	当
	名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
通誘導警備員B							
		1.000	人				
		1.000					
	合計						
				単位当り			
	h li b el		→ 1 /-ta				
	条件名称		入力値	入力名称	<u>F</u>		

69

第 0045 号 代価表 建込工(たて込み簡易土留)

第02-05-225-T-002号	₹02-05-225-T-002号					当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
世話役						
		人				
特殊作業員						
		人				
普通作業員						
		人				
バックホウ[クローラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3						
)		時間				
諸雑費 (まるめ)						
	1.000	式				
合計						
			単位当り			

条件名称 入力値 入力名称 J01 掘削深 掘削深2.0m以下

70

第 0046 号 代価表 引抜工(たて込み簡易土留)

第02-05-225-T-002号				10.000	m 当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役					
		人			
特殊作業員					
		人			
普通作業員					
		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9 t 吊		日			
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
合計					
1.1.			単位当り		

71

条件名称 入力値 入力名称 J01 掘削深 掘削深2.0m以下 J02 クレーン賃料補正 標準 (1.0) 1

第 0047 号 代価表 簡易土留め材賃料 (H=2.0m) 単独

第02-05-225-T-002号 1.000 m 2 当り 名称 数量 単位 単価 金額 摘要 簡易土留め材賃料 H=2.0m 目 諸雑費 (まるめ) 1.000 式 合計 単位当り 条件名称 入力値 入力名称

名称 数量 単値 単値 金額 摘要 接載 (まるめ) 1,000 式 日 日 日 日 日 日 日 日 日	野02-05-225-T-002号				1.000	m 2	当
=2.5m B A A A A A B A B A B A B A B B	名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
日 1.000 式 合計 単位当り							
1.000 式 合計 単位当り	·2. 5m		日				
1.000 式 合計 単位当り	- - 雑毒 (するめ)						
合計 単位当り	作具(よるの)	1 000					
単位当り		1. 000	工				
単位当り	٨٩١						
	台計		Ī	光体化が			
宋针石钟 人刀甩 人刀石妙	N III to the		1 + /=		14-		
	余 件名		人刀但	人刀名	朴		

73

第 0049 号 代価表 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

第02-05-225-T-002号

第02-05-225-T-002号				1.000) t	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
基本運賃 製品長12m以内 20kmまで	1.000	t				
合計			単位当り			

74

	条件名称	入力値	入力名称	
J 0 1	片道運搬距離(実数入力)	17. 7	17.7 km	
J 0 2	製品長区分	1	12m以内	
J 0 3	運搬割増率	4	各種 (実数入力)	
J 0 4	運搬割増率 (実数入力)	0	0	
105	その他の諸料金の有無	2	#	

第 0050 号 代価表 仮設材等の積込み取卸し費

第02-05-225-T-002号				1.000) t	当り
名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
積込み. 取卸し費(仮設材等)						
	2. 000	t				
A 71						
合計			単位当り			

条件名称 入力値 入力名称 J01 作業区分 4 積込み、取卸し(往復分)

令和2年度

R元国補·R2市単公下合併第1号工事

数 量 計 算 書補助

茨城県石岡市都市建設部下水道課

工	種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量
管き	よ工	内径 ϕ 200mm	路線延長		m	51.0	51.00
		管路土工					
			管路掘削	合計	m^3	110	
				機械掘削 山積Q=0.28m³	m^3	110	110.64
				機械掘削 山積Q=0.45m ³	m^3		
				-			
			管路埋戻(砂)	合計(管下~管上30cm)	m^3	23	
				山積Q=0.28m ³	m^3	23	23.11
				山積Q=0.45m ³	m^3		
				~			
			管路埋戻(発生土)	合計(管上30cm~路盤下)	m^3	74	<u> </u>
			-	山積Q=0.28m3	m^3	74	74.08
				山積Q=0.45m3	m^3		
				-~			
			発生土処理	合計	m^3	28	
				山積Q=0.28m3	m^3	28	28.33
				山積Q=0.45m3	m^3		
				ストックヤード L=7.	l .		
		管布設工					
		1 1 10 2	硬質塩化ビニル管	φ 150mm×4.00m	本		
			CA MINISTER IN THE STATE OF THE	ϕ 200mm × 4.00m	本	13	13
			リブ付き硬質塩化ビニル管	·	本	10	10
			マンホール用可とう継手	φ 150mm	個		
			(2 4. /6/11.13 C / 小匹]	φ 200mm	個	2	2
			硬質塩化ビニル管布設工	φ 150mm	m	2	2
			成長連旧5-77 日中以上	φ 200mm	m	50.10	50.10
			リブ付き硬質塩化ビニル管	φ 200 mm	m	30.10	30.10
			ノノロで映真価化に一が目	Ψ 200	111		
			砂基礎	W=0.80 素掘部	m		+
			少	w - 0.00	m m3		+
				W_0 05 上 幻 並		49.9	49.94
				W=0.95土留部	m 2		
				W 105 上知切	m3	5	4.75
				W=1.05 土留部	m		
				W 1.1	m3		
				W=1.15 土留部	m		

工 種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量
	管路土留工					
		たて込み簡易土留	素掘り	m		
			H=2.00m	m		
			H=2.50m	m	51.0	51.00
			H=3.00m	m		
			H=3.50m	m		
			H=4.00m	m		
			H=4.50m	m		
			H=5.00m	m		
ンホール工	組立マンホール工					
	組立1号マンホール			箇所	1	1
		マンホール材料		式		
		マンホール蓋	T-14 ϕ 600	組	1	1
			T-25 ϕ 600	組		
		転落防止はしご	ϕ 600用	組	1	1
		調整モルタル		m^3	0.011	0.0113
			$0.011\times1875\text{kg/m}3$	Kg	20.63	
		調整リング	50 mm ϕ 600	個		
			100 mm $\phi 600$	個		
			150mm ϕ 600	個	1	1
		斜壁ブロック	H=300	個		
			H=450	個		
			H=600	個	1	1
		直壁ブロック	H=300	個		
			H=600	個		
			H=900	個		
			H=1200	個		
			H=1500	個		
			H=1800	個		
		躯体ブロック	H=600	個		
			H=900	個		
			H=1200	個		
			H=1500	個	1	1
			H=1800	個		
		底版ブロック	H=130	個	1	1
		削孔工	φ 100mm	箇所		
			φ 150mm	箇所		
			φ 200mm	箇所	1	1

工 種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量
		底部工				
		(標準)	有り	箇所	1	1
			無し	箇所		
			インバートコンクリート	m3/箇所	0.16	0.16
			モルタル上塗り工	m2/箇所	0.74	0.74
			砕石基礎工 RB-40	m3/箇所	0.23	0.23
		ブロック据付工	2 N.T.	答 配	1	1
			3m以下	箇所	1	1
			3m超4m以下	箇所		
			4m超5m以下	箇所		
取付管						
とびます工	土工(桝)					
		掘削	人力	m^3	2	1.99
		埋戻(発生土)	人力	m^3	2	1.88
		桝基礎(砂)	人力	m^3	1	0.06
	土工(取付管)			m^3		
	工工(松川日)	掘削	山積Q=0.13m ³	m ³	4	4.14
		埋戻(発生土)	白計	m ³	2	4.14
		全人(先工工)	山積Q=0.13m ³ 、道路部	m ³	1	1.34
			山積Q=0.13m、追函部 山積Q=0.13m ³ 、宅内部	m ³	1	1.22
		埋戻(砂)	管下~管上30cm	m ³	1	1.10
		管基礎(砂)	山積Q=0.13m ³	m ³	0.24	0.24
		日至晚(切)	山恒义-0.13川	111	0.24	0.24
		発生土処理	合計	m^3	1	
			桝	m^3	-0.17	-0.17
			取付管	m ³	1	1.30
	ます設置工					
	5 / WE-	小口径塩ビ製ます	3方向流入縦型 φ200-φ150	個		
			3方向流入横型 ϕ 200- ϕ 150		2	2
		プレーンエンド直管	VU φ 150	本		
			VU φ 200	本	2.34	2.34
		汚水ます蓋		個	1	1
			鋳鉄製防護蓋T-8	個	1	1

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計	数量
		ます設置工(塩化ビニル製)	1.0m以下	箇所			
			1.5m以下	箇所	2	2	
			2.0m以下	箇所			
		汚水蓋設置工	鋳鉄製防護蓋	箇所	1	1	
	取付管布設工						
		取付管材料		式	1		
		硬質塩化ビニル管	ϕ 150mm × 4.00m	本	1	1	
		自在曲管	ϕ 150mm \times 0°	個	2	2	
			ϕ 150mm \times 30°	個	2	2	
			ϕ 150mm×60°	個			
			ϕ 150mm×75°	個			
		接着受口カラー	V U <i>φ</i> 150mm	個			
		取付管布設工	V U φ 150mm	m	5.2	5.2	
		支管90°	V U φ 200mm-150mm	個	2	2	
		支管取付工	本管 V U φ 150mm	箇所	2	2	
		マンホール用可とう継手	V U φ 150mm	個			
		取付管設置工					
		人孔取付	L≦3.0m	箇所			
			$3.0 \mathrm{m} < L \le 5.0 \mathrm{m}$	箇所			
			5.0 m < L	箇所			
		支管取付	L≦3.0m	箇所	2	2	
			$3.0 \mathrm{m} < L \le 5.0 \mathrm{m}$	箇所			
			5.0 m < L	箇所			
付帯工						(本管)	(取付管)
	仮復旧						
	舗装撤去工						
		舗装版切断	As 15cm以下	m	100	102.00	1.72
			Co 15cm以下	m			
		舗装版破枠	As t=10cm以下	m ²	49	48.46	0.70
			Co t=10cm以下	m ²			
		殼運搬処理	Asガラ運搬	m^3	2.0	1.78	0.02
			Coガラ運搬	m^3			
			Asガラ処理	t	4.0	3.99	0.04
			Coガラ処理	t			

工 種	種 別	細 別	規格	単位	積算数量	設計数	(量
	道路復旧工						
		県道歩道					
		表層工	再生粗粒As t=3cm	m^2	33	32.78	0.70
		路盤工	RC-40 t=10cm	m^2	33	32.78	0.70
		出入口B					
		表層工	再生粗粒As t=5cm	m^2	6	5.70	
		路盤工	M-30 t=25cm 2層	m^2	6	5.70	
		市道車道					
		表層工	再生粗粒As t=3cm	m^2	10	9.98	
		路盤工	RC-40 t=22cm	m ²	10	9.98	
	本復旧						
	舗装撤去工						
		舗装版切断	As t=20cmまで	m	20	20.10	
		舗装版破枠	As t=10cm以下	m^2	207	207.13	
		殼運搬処理	Asガラ運搬	m^3	8	8.20	
			Asガラ処理	t	18.7	18.68	
	道路復旧工						
	起即反而工	表層工(県道歩道)	再生細粒As t=3cm	m^2	98	98.33	
		表層工(出入口B)	再生密粒As t=5cm	m^2	28	27.90	
		表層工(市道車道)	再生密粒As t=5cm	m^2	81	80.90	
		(1.2)					
	区画線工						
		区画線設置	実線45cm	m	52	52.40	
			実線15cm	m	2	1.80	
			文字・記号(自転車マーク)	箇所			
	排水構造物工						
	21 4 114.014	排水構造物撤去工	 撤去工	m	1.2	1.20	
			コンクリート取り壊し	m3/10m	1.2	1.198	
			歩車道境界ブロック(再利用)	個/10m	16.5	16.50	
			Coガラ運搬(無筋)	m ³	0.1	0.14	
			Coガラ処理(無筋)	t	0.3	0.34	

工種	種別	細 別	規格	単位	積算数量	設計数量
		排水構造物設置工	設置工	m	1.2	1.20
			コンクリート工	m3/10m	1.2	1.198
			型枠工	m2/10m	3.1	3.10
			歩車道境界ブロック(現場発生品)	個/10m	16.5	16.50
			砕石基礎	m2/10m	8.5	8.50
	処分費	ストックヤード利用				
		残土	DT4t	m^3	30	29.46
			28.33 + 0 + -0.17 + 1.3 = 29.46			
		Asガラ	DT10t	t	23.0	22.71
			3.99 + 0.04 + 18.68 = 22.71			
		Coガラ	無筋	t	0.3	0.34
	安全対策費		交通誘導員A	人	10	
			交通誘導員B	人	10	

塩 ビ 管 材 料 計 算 書

	人孔番号	人孔種別	人孔による減長					人孔用砂付短	管			片受直管		
路線番号	上流	上流	上流	路線延長	人孔控除	管体延長	(差口)	(受口)	副管(受口)	直管部延長	本数	ゴム輪受口	可とう	摘要
	下流	下流	下流	m	m	m	0.50m/本	0.50m/本	1.00m/本			4.0m/本	継手	
	5049-1	1号	0.450											
5049	5049-1+10.50			10.50	0.45	10.05				10.05	3		1	市道車道
	5049-1+10.50													
5049	5049-1+39.50			29.00		29.00				29.00	8			県道歩道
5040	5049-1+39.50			6.00										ulua enn
5049	5049-1+45.50 5049-1+45.50			6.00		6.00				6.00	2			出入口B
5049	5246-2-1	1号	0.450	5.50	0.45	5.05				5.05	2		1	県道歩道
					昼間	50.10								
合計				51.00	夜間					50.10	13		2	

管 渠 土 工 計 算 書

		7	平		路					T#474 E 1964-1974									基礎	性工			
路線番号	人孔番号	孔	均	掘	線	人孔等に	管体延長	基礎減長	基礎延長	機械	掘削	舗装種別			Ĥ	! 戻 し	L			残	土	砂基	基礎
		種	掘削	削	延	よる減長			L 2	BH	BH		管控除	管下	~管上3	0cm	管上:	30cm~路	外盤下			管下:	l0cm
		別	深	幅	長			上流		0.28m^3	$0.45 \mathrm{m}^3$		面積	埋戻高	0.28m^{3}	$0.45 \mathrm{m}^3$	埋戻高	0.28m^{3}	$0.45 \mathrm{m}^3$	$0.28 \mathrm{m}^3$	0.45m^3	0.28m^3	$0.45 \mathrm{m}^3$
	上流	上流	Н	В	L		L 1	下流		V 1	V 1				V 4	V 4		V 3	V 3			V 6	V 6
	下流	下流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m^3)	(m^3)		(m^2)	(m)	(m^3)	(m ³)	(m)	(m ³)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m ³)
	5049-1	1号						0.53															
	5049-1+10.50		2.32	0.95	10.50	0.45	10.05		9.97	22.64		市道車道	0.037	0.516	4.76		1.45	14.50		6.53		0.95	
	5049-1+10.50																						
	5049-1+39.50		2.32	0.95	29.00		29.00		29.00	63.09		県道歩道	0.037	0.516	13.14		1.57	43.36		14.91		2.76	
	5049-1+39.50																						
	5049-1+45.50		2.32	0.95	6.00		6.00		6.00	12.94		出入口B	0.037	0.516	2.72		1.40	8.00		4.05		0.57	
	5049-1+45.50																						
5049	5246-2-1	1号	2.32	0.95	5.50	0.45	5.05	0.53	4.97	11.97		県道歩道	0.037	0.516	2.49		1.57	8.22		2.84		0.47	
스크	夜間	j																					
合計	昼間				51.00		50.10		49.94	110.64					23.11		発生土	74.08		28.33		4.75	

山留工計算書

		ID 77		路	軽	<u> </u>		上 司	<u></u> 异 市	建込み簡易土留め工法								
路線番号	人孔番号	掘平削	掘 削 幅	路線延長			T					ı		Γ	1	備考		
		深均	幅	長	H=3.00m	H=3.50m	H=4.00	素掘り	H=2.00m		H=3.00m			H=4.50m	H=5.00m			
	上流	н,н'	В	L	全面 古保工2段	全面 古保工2段	全面 支保工3段	全面	全面	全面	全面	全面	全面	全面	全面			
	下流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)			
	5049-1					, ,		` '										
5049	5049-1+10.50	2.32	0.95	10.50						10.50								
	5049-1+10.50																	
5049	5049-1+39.50	2.32	0.95	29.00						29.00								
5049	5049-1+39.50 5049-1+45.50	2.32	0.95	6.00						6.00								
5049	5049-1+45.50	4.34	0.95	0.00						6.00								
5049	5246-2-1	2.32	0.95	5.50						5.50								
合計		平均 2.32		51.00			昼間 夜間			51.00								

-			_	-		
仮	<i>≣4';</i>	KT.	別	垄	≣ +	- 天

VX 6X 111 X	别集計表					建込み	館貝上の	初めて	÷±.	1	Z申:)、7. i	簡易土質	カムー:	±.		建込み	節目上の	切みて	±		Z申:), Z.	簡易土質	のみてき	±		2申21 7.1	簡易土質	切みても	±		2申21 7.	節目上の	習め工法	
路線番号	人孔番号	掘平	掘	路線		姓心の	旧勿工	田切工	<i>T</i> L			画 勿工 目 機械掘削		Z			回勿工! 管基礎:		Z			·旧勿エい 管上30cm					間勿エ∈ 盤下~管					画勿工 基礎延長		
		削 深均	削幅	延長	H=1.5	H=2.0	H=2.5	H=3. (H=3.5	H=1.5				H=3, 5	H=1.5				H=3.5								1			H=1.5			H=3.0 H=	-3.5
	上流	Н	В	L																														
	下流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m)	(m)	(m)	(m) ((m)
	5049-I																																	
5049	5049-1+10.50	2.32	0.95	10.50			10.50					22.64					0.95					4.76					14.50			ļ		10.05		
	5049-1+10.50	ï																																
	5049-1+39.50		0.95	29.00			29.00					63.09					2.76					13.14					43.36			-		29.00		
	5049-1+39.50 5049-1+45.50	ï	0.05	4 00			6.00					12.94					0.57					2.72					8.00					6.00		
	5049-1+45.50		0.45	0.00			6.00					12,94					0.57					2, 12					8.00	_			-	0.00		
5049	5246-2-1	ï	0.95	5.50			5.50					11.97					0.47					2.49					8.22					5. 05		
																																1		
																																THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COL		
																															-			
																																-		
																																A PROPERTY OF THE PARTY OF THE		
合計		平均 2.32		51.00			E1 00					110.44					4.75					23, 11					74.08					50.10		
安訂 VU		2.32		51.00			51.00					110.64			\vdash		4.75			 		23, 11					74.08				-	50, 10		_
PRP				31.00			31.00					110.04			-		4.73					23, 11					14.00					30, 10		
計				51.00			51.00)		1		110.64					4.75	;				23, 11					74.08					50.10		_

組立マンホール数量計算書

(1号マンホール)

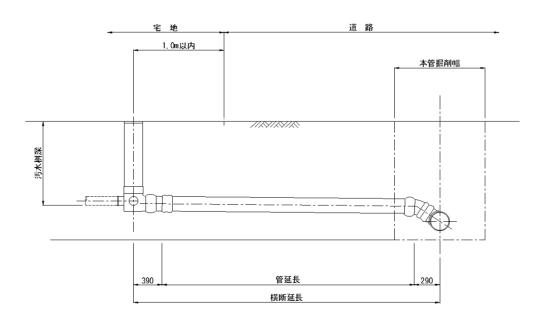
路線	マンホ	地盤	マンホ	流 出 200V		流		入 0VU	管		副	150V	管 /U							ブ		П		ツ		ク		類					i	野整	転落防止	枠	蓋+巫	
番	ルルー	高	ル	管径	mm	管径	管底高			削孔	管径	落	角	孔	底				ロッ			直		1	壁			斗			整リン			レタル	はして		受 け	備考
号	番号	m	深 m	管底高	m	mm	m	差 mm	度度	数個	mm	差 mm	度度	数個	版個	個	個	120 個	150 個	個	個	個	個	120 個	150 個	個	個	個	個	5個	個		調整高 mm	が 体積 m3	個	T14 枚	T25 枚	
5049	1	24.17	2.236	200VU 21.934		200VU 200VU	22.646 21.954		計画		150VU	712	計画		1				1										1			1	46	0.0113	1	1		
既設 5246-2	1	23.95		200VU 21.735		200VU				1																								0.0220				
合			計							1					1				1										1			1		0.0113	1	1		

マンホール底部工数量計算書

種別	算 式			数:	量
1号マンホール	(VU φ 200、1方向流入)				
	1.インバートコンクリート				
	$0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.27 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.90$	計	=	0.16	m3
	2.モルタル上塗り工				
	$0.90^2 \times \pi / 4 + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 0.90 - 0.20 \times 0.90$	計	=	0.74	m2
	3.基礎砕石				
	$1.10^2 \times \pi / 4 \times 0.20 \times 1.2$	計	=	0.23	m3
	(VU φ 200、2方向流入)				
	1.インバートコンクリート				
	$0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.27 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90 + 0.35)$	計	=	0.15	m3
	2.モルタル上塗り工				_
	$0.90^{2} \times \pi / 4 + 0.20 \times \pi \times 1 / 2 \times (0.90 + 0.35) - 0.20 \times (0.90 + 0.35)$	計	=	0.78	m2
	0 #7Mr4 7				
	3.基礎砕石	⇒ 1		0.00	0
	$1.10^2 \times \pi/4 \times 0.20 \times 1.2$	計	=	0.23	m3

取付管材料調書

					設置方向	本管	本管	本管			宅地-	接続方法				取付领	管材料				
路線番号	家屋名	桝深さ	桝タ	イプ	L (左)	平均	平均		管延長	横断延長	道路	1:人孔接続	片受直管	自在曲管	自在曲管	自在曲管	自在曲管	支管	接着受口カラー	可とう継手	舗装種別
					R (右)	土被り	掘削深	掘削幅			m	2:管接続	L = 4.00	0°	30°	60°	75°	90°	ϕ 100	ϕ 100	
5049	6	1.10	1	A	R	2.01	2.32	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
5049	7	1.50	1	A	R	2.01	2.32	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
										5.20			3.84								
合計		2								平均2.60m		管2	1本	2	2			2			



汚水桝材料及び汚水桝土工

		₽.	舛			民														ŧ	舛 相	材 🤃	料						杉	件 土 二	‡ 土 🗆	Ľ.
路	桝			桝		地	舗	桝	掘														小口径均	塩ビ製桝					掘削	埋戻	桝基礎	残土
線	番	ž	架	種	個	高	装	掘	削					塩ビ	制小、	口尔	杨宝马	罢丁					3方向	流入型	プレーン	ドロップ	塩ビ製	鋳鉄製				
番		桓	ŀ,		数		種	削						- <u>III</u> C :	教 小	口 注:	17†nXI	旦工					縦	横	エンド	立管	蓋	防護蓋				
号	号	準	ワッ	別		低	別	深	幅														型	型	直管							
		平	プ			差				0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.8	1.7	1.9	2.0	200×100	200×100	ϕ 200	ϕ 100				発生土	砂	
		H1	H2					НЗ	W	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	個	個	m	m	個	個	m^3	m^3	m^3	m^3
5049	6	1.10		1	1		県道歩道	1.10	0.770				1											1	0.97			1	0.83	0.78	0.03	-0.07
5049	7	1.50		1	1		県道歩道	1.50	0.850								1							1	1.37		1		1.16	1.10	0.03	-0.10
								·																								
								2.60					1				1															
小計					2		平均	1.3	0.81	1.0 m	以下			1.5m.	以下		2		1.5m	以上				2	2.34		1	1	1.99	1.88	0.06	-0.17

掘削

 $(W+0.55) \times (H3+0.1+0.05) \times 1/2$

埋戻

掘削-A1-A2

残土

掘削-埋戻/0.9

桝基礎

0.55*0.55*0.10

W=H2(掘削深)×0.10×2+0.55

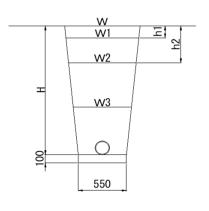
プレーンエンド直管控除(ϕ 200) A1=H1×0.216²× π /4

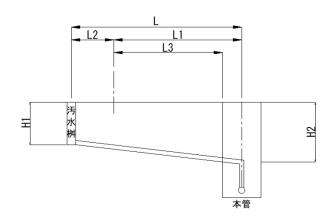
ドロップ立管控除(φ100) A2=H2×0.165²×π/4

取付管土工計算書 取付管径 φ 150 外径0.165m

				設置		掘削深		h1	h 2	本管		掘肖	刂幅			占用	延長		掘削	埋戻	埋戻	埋戻	管基礎	残土量
				方向	H1	H2	Н	舗装厚	舗装厚+	掘削幅	W	W1	W2	W3	L	L 1	L 2	L 3	土量	(道路部)	(宅内部)	管下~管上30cm	管下10cm	
路線番号	桝番号	桝個数	桝深さ	L(左)	料深ードップ 部一段地高低差		(H1+H2)/2		路床厚						全長	道路	宅内	道路-本管掘削		発生土	発生土	砂	砂	
				R(右)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)
5049	6	1	1.10	R	1.10	1.12	1.11	0.03	0.13	0.95	0.770	0.764	0.744	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	1.72	0.49	0.45	0.55	0.12	0.68
5049	7	1	1.50	R	1.50	1.52	1.51	0.03	0.13	0.95	0.850	0.844	0.824	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	2.42	0.85	0.77	0.55	0.12	0.62
計	桝個数																·		4.14	1.34	1.22	1.10	0.24	1.30

掘削土量= $(0.55+W1)/2\times(H-h1)\times(L2+L3)$ 発生路盤材= $(W1+W2)/2\times(h2-h1)\times L3$ 埋戻土量(道路部)= $(W1+W3)/2\times\{H-h1-(0.3+管外径)\}\times L3$ 埋戻土量(宅内部)= $(W2+W3)/2\times\{H-(0.3+管外径)\}\times L2$ 管基礎= $\{W3+0.55\}/2\times\{(0.3+管外径)-管断面積\}\times(L2+L3)$ 残土=掘削土量-発生路盤材



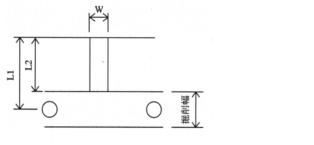


仮復旧計算書

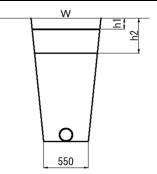
						仮復旧			基層		路盤	24.		舗装切断工	舗	装版破砕	工			ガラ処分		
路線番号	人孔番号	舗装種別	路線延長	掘削幅	県道歩道	出入口B		市道車道		県道歩道	出入口B	出入口C	市道車道	AS		ıs	Co		出入口B		市道車道	合計
					t=3cm			t=3cm		t=10cm	t=25cm	t=30cm	t=22cm		10 c m以下			t=3cm	t=5cm		t=5cm	
			(m)	(m)	(m^2)	(m ²)	(m2)	(m2)	(m^2)	(m^2)	(m ²)	(m^2)	(m ²)	(m)	(m^2)	(m^2)	(m ²)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)
	5049-1																					
5049	5049-1 5049-1+10.50	市道車道	10.50	0.95				9.98					9.98	21.00	9.98						0.50	0.50
	5049-1+10.50 5049-1+39.50																					
5049			29.00	0.95	27.55					27.55				58.00	27.55			0.83				0.83
	5049-1+39.50																					
5049	5049-1+45.50		6.00	0.95		5.70					5.70			12.00	5.70				0.29			0.29
	5049-1+45.50																					
5049	5246-2-1	県道歩道	5.50	0.95	5.23					5.23				11.00	5.23			0.16				0.16
					-																	
合計					32.78	5.70		9.98		32.78	5.70		0.08	102.00	48.46 掘削積込	19.16		0.99	0.29		0.50	1.78

付带工計算書(取付部)

路線		取付管	延長L1	設	側溝等	舗装	種別	本管		本管	取付管		舗装	掘削			舗装	復旧	
	桝番号	L,R	(m)	置	減量	h1	h2	掘削幅	L2	影響巾	影響巾	カッター工	W	舗装剥がし	t=3cm	舗装	歩道路盤	砂利道路盤	路床用砕石
番号				数	I	舗層厚	路床厚			B1m	B2m	(m)		(m^2)	(m3)	(m^2)	(m^2)	(m^2)	(m^3)
5049	6	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.77	0.33	0.0099	0.33	0.33		
5049	7	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.85	0.37	0.0110	0.37	0.37		
											As	Co							
計											1.72			0.70	0.02	0.70	0.70		







カッター工=L2×2

路盤=W×L2

舗装剥がし=W×L2

舗装復旧

表層・基層・路盤=W×L2

本復旧計算書

								表層工		本復旧基層工	舗装		舗装版破砕工		Asガラ					
路線番号	人孔番号	舗装種別	路線延長	掘削幅	本復旧幅		出入口B		市道車道		有(1断面):1	AS	As	県道歩道	出入口B	出入口C	市道車道	合計	備	考
			(m)	(m)	(m)	$t=3cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	有(2断面):2 無:空白		10 c m以下 (m ²)	$t=3cm$ (m^3)	$t=5cm$ (m^3)	$t=10cm$ (m^3)	$t=3cm$ (m^3)	(m^3)		
	5049-1		(111)	(111)	(111)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	無.王口	(111)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)		
5049	5049-1+10.50	市道車道	10.50	0.95															別途計上	
	5049-1+10.50 5049-1+39.50		29.00	0.95	2.85	82.65							82.65	2.48				2.48		
	5049-1+39.50 5049-1+45.50		6.00	0.95	4.65		27.90						27.90		1.40			1.40		
5049	5049-1+45.50 5246-2-1		5.50	0.95	2.85	15.68							15.68	0.47				0.47		
0015	0210 2 1	///2/2	0.00	0.70	2.00	10.00							10.00	0.11				0.11		
合計			51.00			98.33	27.90						126.23 掘削積込	2.95	1.40			4.35		

付帯工数量計算書

種 別	算	式			数量
A.D. V. Hard P. J.		275 also also			
舗装版撤去工	アスファルト混合物の締固		(t/m3))	
		車道及び路肩	歩道	_	
	粗粒度As・密粒度As	2.35	2.20		
	細粒度As	2.30	2.15		
	仮復旧				
	ガラ処分				
	歩道(本管部)				
	$0.99(m3) \times 2.15(t/m3) = 2.$	13(t)			
	出入口B、市道車道				
	$(0.29+0.50)$ (m3) $\times 2.35$ (t/	(m3) = 1.86(t)			
	2.13 + 1.86 = 3.99(t)			計 =	3.99 t
	歩道(取付管部)				
	$0.02(m3) \times 2.15(t/m3) = 0.02(m3)$	04(t)		計 =	0.04 t
	本復旧				
	ガラ処分				
	歩道				
	$2.95(m3) \times 2.15(t/m3) =$	6.34(t)			
	出入口B、市道車道				
	$(1.40 + 3.85)$ (m3) $\times 2.35$ (t/	(m3) = 12.34(t)			
	6.34(t) + 12.34(t) = 18	3.68(t)		計 =	18.68 t

付帯工数量計算書

種 別	算 式			数量
◇ ₽₩₩₩₩₩				
舗装版撤去工	本復旧			
	舗装版切断 As15cm以下 付帯工図より	計	=	20.10 m
	舗装版破砕工	ΠĪ		20.10 m
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	- 同道単道 - 80.90(m2) - 刊帯工図より 県道歩道、出入口B=126.23(m2) 本復旧計算書より			
	80.90(m2)+126.23(m2)=207.13(m2)	計	=	207.13 m2
	60.90(mz) + 120.23(mz) - 207.13(mz)	ПI	_	207.13 1112
	As殼運搬工			
	市道車道			
	$9.98(m2) \times 0.03(m) + (80.90 - 9.98)(m2) \times 0.05(m) = 3.85(m)$	m3)		
	県道歩道=2.95(m3)			
	出入口B =1.40(m3)			
	3.85(m3) + 2.95(m3) + 1.40(m3) = 8.20(m3)	計	=	8.20 m3
	道路復旧工			
	表層工(市道車道)			
	付帯工図より	計	=	80.90 m2
区画線工	区画線設置			
	実線 45cm			
	付帯工図より	計	=	52.40 m
	実線 15cm			
	付帯工図より	計	=	1.80 m

付带工数量計算書

種別	算 式		数量
北小地华生和	10 \\ + h		
排水構造物撤去」	L型街渠		
	コンクリート取り壊し	計 =	1.198 m3
	コングリード取り張し	п́I —	1.196 1113
	歩車道境界ブロック		
	撤去(再利用)	計 =	16.50 個
	18A2A (1.171.11)	н	10.00 旧
排水構造物設置コ	 10m当たり		
	L型街渠		
	コンクリート工	計 =	1.198 m3
	型枠	計 =	3.10 m2
	砕石基礎	計 =	8.50 m2
	歩車道境界ブロック		
	設置(現場発生品)	計 =	16.50 個
L型街渠撤去・復旧	3		
	L = 1.20(m)	計 =	1.20 m
	コンクリート殻運搬		
	$0.12(m2) \times 1.20(m) = 0.144(m3)$	計 =	0.14 m3
	コンクリート殻処理		
	$0.144(m3) \times 2.35(t/m3) = 0.34(t)$	計 =	0.34 t
	モルタル 1:3 (C=530kg/cm3)		
	18-8-2588		
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
	50 750 50 850		

令和2年度

R元国補·R2市単公下合併第1号工事

数 量 計 算 書^{単独}

茨城県石岡市都市建設部下水道課

工	種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量
管き	ţΙ	内径 ø 200mm	路線延長		m	192.5	192.50
		管路土工					
			管路掘削	合計	m^3	390	
				機械掘削 山積Q=0.28m³	m^3	390	388.87
				機械掘削 山積Q=0.45m ³	m^3		
			管路埋戻(砂)	合計(管下~管上30cm)	m^3	87	
				山積Q=0.28m ³	m^3	87	87.24
				 山積Q=0.45m ³	m^3		
				~			
			管路埋戻(発生土)	合計(管上30cm~路盤下)	m^3	260	
				山積Q=0.28m3	m^3	260	255.17
				山積Q=0.45m3	m^3		
			発生土処理	合計	m^3	110	
				山積Q=0.28m3	m^3	110	105.34
				山積Q=0.45m3	m^3		
				ストックヤード L=7.	.0km		
		管布設工					
			硬質塩化ビニル管	ϕ 150mm × 4.00m	本		
				ϕ 200mm × 4.00m	本	48	48
			リブ付き硬質塩化ビニル管	ϕ 200mm × 4.00m	本		
			マンホール用可とう継手		個		
				φ 200mm	個	6	6
			硬質塩化ビニル管布設工	φ 150mm	m		
				φ 200mm	m	189.80	189.80
			リブ付き硬質塩化ビニル管	<u>'</u>	m		
			砂基礎	W=0.80 素掘部	m		
					m3		
				W=0.95土留部	m	189.3	189.32
					m3	18	17.98
				W=1.05 土留部	m		
					m3		
				W=1.15 土留部	m		
					m3		
					1110		

工 種	種別	細 別	規格	単位	積算数量	設計数量
	管路土留工					
		たて込み簡易土留	素掘り	m		
			H=2.00m	m	71.0	71.00
			H=2.50m	m	121.5	121.50
			H=3.00m	m		
			H=3.50m	m		
			H=4.00m	m		
			H=4.50m	m		
			H=5.00m	m		
ンホール工	組立マンホール工					
	組立1号マンホール			箇所	3	3
		マンホール材料		式		
		マンホール蓋	T-14 ϕ 600	組	3	3
			T-25 ϕ 600	組		
		転落防止はしご	ϕ 600用	組	2	2
		調整モルタル		m^3	0.029	0.0292
			0.029×1875kg/m3	Kg	54.38	
		調整リング	50 mm ϕ 600	個		
			100 mm $\phi 600$	個	4	4
			150 mm $\phi 600$	個	1	1
		斜壁ブロック	H=300	個		
			H=450	個		
			H=600	個	3	3
		直壁ブロック	H=300	個		
			H=600	個		
			H=900	個		
			H=1200	個		
			H=1500	個		
			H=1800	個		
		躯体ブロック	H=600	個		
			H=900	個	1	1
			H=1200	個		
			H=1500	個	2	2
			H=1800	個		
		底版ブロック	H=130	個	3	3
		削孔工	φ 100mm	箇所		
			φ 150mm	箇所		
			ϕ 200mm	箇所	3	3

工 種	種別	細 別	規格	単位	積算数量	設計数量
		底部工				
		(標準)	有り	箇所	3	3
			無し	箇所		
			インバートコンクリート	m3/箇所	0.16	0.16
			モルタル上塗り工	m2/箇所	0.74	0.74
			砕石基礎工 RB-40	m3/箇所	0.23	0.23
		ブロック据付工				
			3m以下	箇所	3	3
			3m超4m以下	箇所		
			4m超5m以下	箇所		
 取付管			_			
	土工(桝)					
		掘削	人力	m^3	5	4.71
		埋戻(発生土)	人力	m^3	4	4.43
		桝基礎(砂)	人力	m ³	1	0.15
	土工(取付管)			m^3		
		掘削	山積Q=0.13m ³	m^3	10	9.80
		埋戻(発生土)	合計	m ³	6	
			山積Q=0.13m ³ 、道路部	m^3	3	3.08
			山積Q=0.13m ³ 、宅内部	m^3	3	2.81
		埋戻(砂)	管下~管上30cm	m^3	3	2.75
		管基礎(砂)	山積Q=0.13m ³	m^3	1	0.60
		発生土処理	合計	m ³	3	2.88
			桝	m^3	-0.39	-0.39
			取付管	m ³	3	3.27
	ます設置工					
		小口径塩ビ製ます	3方向流入縦型 φ 200-φ 150	個		
			3方向流入横型 φ200-φ150	個	5	5
		プレーンエンド直管	VU φ 150	本		
			VU φ 200	本	5.55	5.55
		汚水ます蓋	塩ビ製T-2	個	3	3
			鋳鉄製防護蓋T-8	個	2	2

数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計	数量
	1	ます設置工(塩化ビニル製)	1.0m以下	箇所			
	1	より 放胆工(塩化ビール袋)	1.5m以下	箇所	5	5	
	1		2.0m以下	箇所	3	3	
	1	汚水蓋設置工	鋳鉄製防護蓋	箇所	2	2	
		77小量以但上	对	白 /7	2	2	
	取付管布設工						
		取付管材料		式	1		
		硬質塩化ビニル管	φ 150mm×4.00m	本	3	3	
		自在曲管	ϕ 150mm \times 0°	個	5	5	
			ϕ 150mm \times 30°	個	5	5	
			ϕ 150mm × 60°	個			
			ϕ 150mm × 75°	個			
		接着受口カラー	V U φ 150mm	個			
		取付管布設工	V U φ 150mm	m	13	13	
		支管90°	V U φ 200mm-150mm	個	5	5	
		支管取付工	本管 V U φ 150mm	箇所	5	5	
		マンホール用可とう継手	V U φ 150mm	個			
		取付管設置工					
		人孔取付	L≦3.0m	箇所			
			$3.0 \mathrm{m} < L \le 5.0 \mathrm{m}$	箇所			
			5.0 m < L	箇所			
		支管取付	L≦3.0m	箇所	5	5	
			$3.0\mathrm{m} < L \le 5.0\mathrm{m}$	箇所			
			5.0 m < L	箇所			
						(1 11)	
付帯工						(本管)	(取付管)
	仮復旧						
	舗装撤去工	AAAL IIP I TAIL			200		
		舗装版切断	As 15cm以下	m	390	385.00	4.30
		A D. H. Harris I II	Co 15cm以下	m			
		舗装版破枠	As t=10cm以下	m ²	185	182.89	1.72
		Litt N= 1/11 / N annua	Co t=10cm以下	m ²			
		殼運搬処理	Asガラ運搬	m ³	6.0	5.88	0.05
			Coガラ運搬	m ³		4	
			Asガラ処理	t	13.0	12.84	0.11
	1		Coガラ処理	t			

数量総括表

工 種	種別	細 別	規格	単位	積算数量	設計	数量
	道路復旧工						
		県道歩道					
		表層工	再生粗粒As t=3cm	m^2	166	163.79	1.72
		路盤工	RC-40 t=10cm	m^2	166	163.79	1.72
		出入口B					
		表層工	再生粗粒As t=5cm	m^2	17	17.01	
		路盤工	M-30 t=25cm 2層	m^2	17	17.01	
		市道車道					
		表層工	再生粗粒As t=3cm	m^2	2	2.09	
		路盤工	RC-40 t=22cm	m^2	2	2.09	
	本復旧						
	舗装撤去工						
		舗装版切断	As t=20cmまで	m			
		舗装版破枠	As t=10cm以下	m^2	575	574.59	
		殼運搬処理	Asガラ運搬	m^3	19	18.91	
			Asガラ処理	t	41.5	41.49	
	道路復旧工						
		表層工(県道歩道)	再生細粒As t=3cm	m^2	491	491.35	
		表層工(出入口B)	再生密粒As t=5cm	m^2	83	83.24	
		表層工(市道車道)	再生密粒As t=5cm	m^2			補助にて
	排水構造物工						
		排水構造物撤去工	撤去工	m	1.2	1.2	
			コンクリート取り壊し	m3/10m	1.2	1.20	
			歩車道境界ブロック(再利用)	個/10m	16.5	16.50	
			Coガラ運搬(無筋)	m^3	0.1	0.14	
			Coガラ処理(無筋)	t	0.3	0.34	
		排水構造物設置工		m	1.2	1.20	
		沙广小府也仍成但上	コンクリートエ	m3/10m	1.2	1.198	
			型枠工	m3/10m m2/10m	+	3.1	
			歩車道境界ブロック(現場発生品)	m2/10m 個/10m		16.5	
			ф石基礎 中石基礎	m2/10m		8.50	
			HI HEWE	, 10111	0.0	0.00	

数量総括表

工種	種別	細	別	規	格	単位	積算数量	設計	数量
	処分費	ストックヤード	利用						
		残土		DT4t		m^3	110	108.22	
			105.34+	-0+-0.39+3	3.27 = 108.22				
		Asガラ		DT10t		t	54.0	54.44	
			12	.84 + 0.11 + 4	11.49 = 54.44				
		Coガラ		無筋		t	0.3	0.34	
	安全対策費			交通誘導員A	Λ	人	34		
				交通誘導員F	3	人	34		
			·						

塩 ビ 管 材 料 計 算 書

	人孔番号	人孔種別	人孔による減長						管			片受直管		
路線番号	上流	上流	上流	路線延長	人孔控除	管体延長	(差口)	(受口)	副管(受口)	直管部延長	本数	ゴム輪受口	可とう	摘要
	下流	下流	下流	m	m	m	0.50m/本	0.50m/本	1.00m/本			4.0m/本	継手	
	5034-1	1号	0.450											.0.74 '6.74
5034	5034-1+63.00			63.00	0.45	62.55				62.55	16		1	県道歩道
	5034-1+63.00													
5034	5034-1+68.90			5.90		5.90				5.90	2			出入口B
	5034-1+68.90													
5034	5034-2	1号	0.450	2.10	0.45	1.65				1.65	1		1	県道歩道
	5034-2	1号	0.450											
5034	5034-2+59.00			59.00	0.45	58.55				58.55	15		1	県道歩道
	5034-2+59.00													
5034	5039-1	1号	0.450	6.00	0.45	5.55				5.55	2		1	出入口B
	5039-1	1号	0.450											
5039	5039-1+30.00			30.00	0.45	29.55				29.55	8		1	県道歩道
	5039-1+30.00													
5039	5039-1+36.00			6.00		6.00				6.00	2			出入口B
5000	5039-1+36.00			10.00										,
5039	5039-1+54.30			18.30		18.30				18.30	5			県道歩道
5000	5039-1+54.30	1 🗆		0.00							_		1	十米丰米
5039	5049-1	1号	0.450	2.20	0.45	1.75				1.75	1		1	市道車道
												-		
					昼間	189.80			1					
合計				192.50	夜間	207.00				189.80	48		6	
台計				192.50	(人)					189.80	48		6	1

管 渠 土 工 計 算 書

		7	平		路									土			工					基礎	巻工
路線番号	人孔番号	孔	均掘	掘	線	人孔等に	管体延長	基礎減長	基礎延長	機械	掘削	舗装種別			Ĥ	里 戻	L			残	土	砂基	上礎
		種	削	削	延	よる減長			L 2	BH	BH		管控除	管丁	~管上3	0cm	管上:	30cm~跗	外盤下			管下	0cm
		別	深	幅	長			上流		0.28m^{3}	$0.45 \mathrm{m}^3$		面積	埋戻高	0.28m^{3}	$0.45 {\rm m}^3$	埋戻高	0.28m^{3}	$0.45 {\rm m}^3$	$0.28 \mathrm{m}^3$	$0.45 \mathrm{m}^3$	0.28m^3	$0.45 \mathrm{m}^3$
	上流	上流	Н	В	L		L 1	下流		V 1	V 1				V 4	V 4		V 3	V 3			V 6	V 6
	下流	下流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m^3)	(m^3)		(m^2)	(m)	(m^3)	(m^3)	(m)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)
	5034-1	1号						0.53															
5034	5034-1+63.00		1.84	0.95	63.00	0.45	62.55		62.47	108.33		県道歩道	0.037	0.516	28.55		1.09	65.48		35.57		5.93	
	5034-1+63.00																						
5034	5034-1+68.90		1.84	0.95	5.90		5.90		5.90	10.03		出入口B	0.037	0.516	2.67		0.92	5.18		4.27		0.56	
	5034-1+68.90																						
5034	5034-2	1号	1.84	0.95	2.10	0.45	1.65	0.53	1.57	3.61		県道歩道	0.037	0.516	0.95		1.09	2.18		1.19		0.15	
	5034-2	1号						0.53															
5034	5034-2+59.00		2.34	0.95	59.00	0.45	58.55		58.47	129.48		県道歩道	0.037	0.516	26.74		1.59	89.34		30.21		5.55	
	5034-2+59.00																						
5034	5039-1	1号	2.34	0.95	6.00	0.45	5.55	0.53	5.47	13.05		出入口B	0.037	0.516	2.72		1.42	8.12		4.03		0.52	
	5039-1	1号						0.53															
5039	5039-1+30.00		2.35	0.95	30.00	0.45	29.55		29.47	66.12		県道歩道	0.037	0.516	13.60		1.60	45.71		15.33		2.80	
	5039-1+30.00																						
5039	5039-1+36.00		2.35	0.95	6.00		6.00		6.00	13.11		出入口B	0.037	0.516	2.72		1.43	8.17		4.03		0.57	
	5039-1+36.00																						
5039	5039-1+54.30		2.35	0.95	18.30		18.30		18.30	40.33		県道歩道	0.037	0.516	8.29		1.60	27.89		9.34		1.74	
	5039-1+54.30																						
5039	5049-1	1号	2.35	0.95	2.20	0.45	1.75	0.53	1.67	4.81		市道車道	0.037	0.516	1.00		1.48	3.10		1.37		0.16	
		ļ																					
合計	夜間				100 =-		1000		100.0-	000.05					0= 6					1076		4-6-	
	昼間				192.50		189.80		189.32	388.87					87.24		発生土	255.17		105.34		17.98	

								工 計	算 i	ŧ						
路線番号	人孔番号	掘平	掘	路線	軽	量鋼矢板工	法				建込み	み簡易土留め	り工法			備考
山水田 勺	八九田万	削 深均	削幅	延長	H=3.00m 全面	H=3.50m 全面	H=4.00 全面	素掘り 全面	H=2.00m 全面	H=2.50m 全面	H=3.00m 全面	H=3.50m 全面	H=4.00m 全面	H=4.50m 全面	H=5.00m 全面	ин 🤝
	上流	н,н'	В	L		支保工2段	支保工3段									
	下流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
5034	5034-1 5034-1+63.00	1.84	0.95	63.00					63.00							
5034	5034-1+63.00 5034-1+68.90	1.84	0.95	5.90					5.90							
5034	5034-1+68.90 5034-2	1.84	0.95	2.10					2.10							
5034	5034-2 5034-2+59.00	2.34	0.95	59.00						59.00						
5034	5034-2+59.00 5039-1	2.34	0.95	6.00						6.00						
5039	5039-1 5039-1+30.00	2.35	0.95	30.00						30.00						
5039	5039-1+30.00 5039-1+36.00	2.35	0.95	6.00						6.00						
5039	5039-1+36.00 5039-1+54.30	2.35	0.95	18.30						18.30						
5039	5039-1+54.30 5049-1	2.35	0.95	2.20						2.20						
合計		平均 2.16		192.50			昼間 夜間		71.00	121.50						

組立マンホール数量計算書

(1号マンホール)

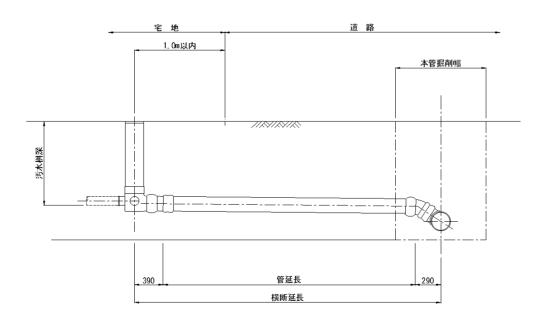
路線	マンホ	地盤	マンホ	流 出 200V		流		入 OVU	管		副	150V	管 'U							ブ		П		ツ		ク		類					語	整	転落防止	枠	蓋 +	
番	ルル	高	ルル	管径	mm	管径	管底高	落	角	孔	管径	落	角	削孔	底	射	体	゛ブ	ロツ:	ク		直			壁		弁	斗 昼	产	調藝	整リン	ノグ	モル	タル	はして		受 け	備考
号	番号	m	深 m	管底高	m	mm	m	差 mm	度度	数個	mm	差 mm	度度	数個	版個		90	120 個	150 個	180 個	30	個	90	120 個	150 個	180 個	_	45 個	個	5個	10個	15	調整高 mm	体積 m3	個		T25 枚	
5034	1	25.02	1.708	200VU	-										1		1												1		0		(0	0.0165		,		
5034	2	24.71	2.213	23.312 200VU	-										1		1												1		2		68	0.0167		1		
				22.497		200VU	22.957	460		1					1				1										1			1	23	0.0056	1	1		
5039	1	24.42	2.268	200VU 22.152			23.012 22.172	860 20	計画	1	150VU	860	計画		1				1										1		2		28	0.0069	1	1		
既設 5049	1	24.17		200VU 21.934			22.646 21.954	712	計画	1	150VU	712	計画																									
					•																																	
合			計							3					3		1		2										3		4	1		0.0292	2	3		

マンホール底部工数量計算書

種別	算 式			数	量
1 🗆	(MIL / 000 1++++1)				
	(VU φ 200、1方向流入)				
	1.インバートコンクリート	= 1		0.16	0
	$0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.27 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.90$	計	=	0.16	m3
	2.モルタル上塗り工	- 1			
	$0.90^2 \times \pi/4 + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 0.90 - 0.20 \times 0.90$	計	=	0.74	m2
	o Hirking T				
	3.基礎砕石	÷1		0.00	0
	$1.10^2 \times \pi / 4 \times 0.20 \times 1.2$	計	=	0.23	m3
	(VU φ 200、2方向流入)				
	1.インバートコンクリート				
	$0.90^{2} \times \pi / 4 \times 0.27 - 0.20^{2} \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90 + 0.35)$	計	=	0.15	m 3
	$0.90 \land \pi/4 \land 0.21 0.20 \land \pi/4 \land 1/2 \land (0.90 + 0.93)$	пІ	_	0.13	1113
	2.モルタル上塗り工				
	$0.90^2 \times \pi/4 + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times (0.90 + 0.35) - 0.20 \times (0.90 + 0.35)$	計	=	0.78	m ?
	$0.30 \times \pi/4 + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times (0.30 + 0.33) = 0.20 \times (0.30 + 0.33)$	пІ	_	0.76	1112
	3.基礎砕石				
	$1.10^2 \times \pi/4 \times 0.20 \times 1.2$	計	=	0.23	m 3
	1.10 × % / 1× 0.20 × 1.2	н		0.20	1110
ļ					

取付管材料調書

					設置方向	本管	本管	本管			宅地-	接続方法				取付领	章材料				
路線番号	家屋名	桝深さ	桝タ	イプ	L (左)	平均	平均		管延長	横断延長	道路	1:人孔接続	片受直管	自在曲管	自在曲管	自在曲管	自在曲管	支管	接着受口カラー	可とう継手	舗装種別
					R (右)	土被り	掘削深	掘削幅			m	2:管接続	L = 4.00	0°	30°	60°	75°	90°	ϕ 100	ϕ 100	
5034	1	1.30	1	A	R	1.53	1.84	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
5034	2	1.30	1	A	R	1.53	1.84	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
5034	3	1.40	1	A	R	2.34	2.34	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
5039	4	1.10	1	A	R	2.38	2.35	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
5039	5	1.10	1	A	R	2.35	2.35	0.95	1.92	2.60		2	1.92	1	1			1			県道歩道
										13.00			9.60								
合計		5								平均2.60m		管5	3本	5	5			5			



汚水桝材料及び汚水桝土工

		t	丼			民														,	桝	材 ;	料						材	件 土 三	中土 二	Ľ
路	桝			桝		地	舗	桝	掘														小口径均	塩ビ製桝					掘削	埋戻	桝基礎	残土
線	番	ž	架	種	個	高	装	掘	削					指レ	* 無月 八、	口忽	桝 設	罢士					3方向	流入型	プレーン	ドロッフ	塩ビ製	鋳鉄製				
番	号	橝	F*		数		種	削						<u>اس</u> د	一致力い	山土	:77†nX	旦工					縦	横	エンド	立管	蓋	防護蓋				
号	万	進	ロッ	別		低	別	深	幅														型	型	直管							
		4=	プ			差				0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.8	1.7	1.9	2.0	200×100	200×100	ϕ 200	ϕ 100				発生土	砂	
		H1	H2					Н3	W	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	個	個	m	m	個	個	m^3	m^3	m^3	m^3
5034	1	1.30		1	1		県道歩道	1.30	0.810						1									1	1.17			1	0.99	0.93	0.03	-0.08
5034	2	1.30		1	1		県道歩道	1.30	0.810						1									1	1.17		1		0.99	0.93	0.03	-0.08
5034	3	1.40		1	1		県道歩道	1.40	0.830							1								1	1.27		1		1.07	1.01	0.03	-0.09
5039	4	1.10		1	1		県道歩道	1.10	0.770				1											1	0.97		1		0.83	0.78	0.03	-0.07
5039	5	1.10		1	1		県道歩道	1.10	0.770				1											1	0.97			1	0.83	0.78	0.03	-0.07
								6.20					2		2	1																
小計					5		平均	1.24	0.8	1.0 n	ı以下			1.5m	ı以下		5		1.5m	以上	•			5	5.55		3	2	4.71	4.43	0.15	-0.39

掘削

 $(W+0.55) \times (H3+0.1+0.05) \times 1/2$

埋戻

掘削-A1-A2

残土

掘削-埋戻/0.9

桝基礎

0.55*0.55*0.10

W=H2(掘削深)×0.10×2+0.55

プレーンエンド直管控除(ϕ 200) A1=H1×0.216²× π /4

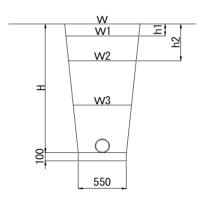
ドロップ立管控除(φ100) A2=H2×0.165²×π/4

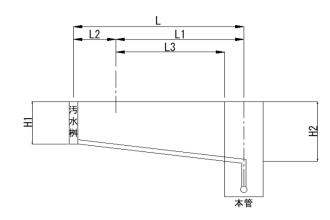
取付管土工計算書

取付管径 ϕ 150 外径0.165m

				設置		掘削深		h1	h 2	本管		掘削	削幅			占用	延長		掘削	埋戻	埋戻	埋戻	管基礎	残土量
				方向	H1	H2	Н	舗装厚	舗装厚+	掘削幅	W	W1	W2	W3	L	L 1	L 2	L 3	土量	(道路部)	(宅内部)	管下~管上30cm	管下10cm	l
路線番号	桝番号	桝個数	桝深さ	L(左)	解深− F =>7 部−民地高低差		(H1+H2)/2		路床厚						全長	道路	宅内	道路-本管掘削		発生土	発生土	砂	砂	
				R(右)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)
5034	1	1	1.30	R	1.30	1.32	1.31	0.03	0.13	0.95	0.810	0.804	0.784	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	2.06	0.67	0.61	0.55	0.12	0.64
5034	2	1	1.30	R	1.30	1.32	1.31	0.03	0.13	0.95	0.810	0.804	0.784	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	2.06	0.67	0.61	0.55	0.12	0.64
5034	3	1	1.40	R	1.40	1.42	1.41	0.03	0.13	0.95	0.830	0.824	0.804	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	2.24	0.76	0.69	0.55	0.12	0.63
5039	4	1	1.10	R	1.10	1.12	1.11	0.03	0.13	0.95	0.770	0.764	0.744	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	1.72	0.49	0.45	0.55	0.12	0.68
5039	5	1	1.10	R	1.10	1.12	1.11	0.03	0.13	0.95	0.770	0.764	0.744	0.643	2.6	1.60	1.00	1.13	1.72	0.49	0.45	0.55	0.12	0.68
計	桝個数																		9.80	3.08	2.81	2.75	0.60	3.27

掘削土量= $(0.55+W1)/2\times(H-h1)\times(L2+L3)$ 発生路盤材= $(W1+W2)/2\times(h2-h1)\times L3$ 埋戻土量(道路部)= $(W1+W3)/2\times\{H-h1-(0.3+管外径)\}\times L3$ 埋戻土量(宅内部)= $(W2+W3)/2\times\{H-(0.3+管外径)\}\times L2$ 管基礎= $\{W3+0.55\}/2\times\{(0.3+管外径)-管断面積\}\times(L2+L3)$ 残土=掘削土量-発生路盤材



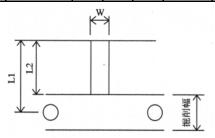


仮復旧計算書

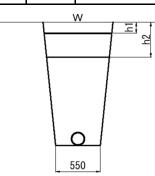
						仮復旧	表層工		基層		路盤	_		舗装切断工	舗	装版破砕				ガラ処分		
路線番号	人孔番号	舗装種別	路線延長	掘削幅	県道歩道	出入口B		市道車道		県道歩道				AS	A	ıs	Co	県道歩道	出入口B		市道車道	合計
						t=5cm		t=3cm		t=10cm						_	_		t=5cm		t=5cm	_
			(m)	(m)	(m^2)	(m^2)	(m2)	(m2)	(m^2)	(m^2)	(m ²)	(m^2)	(m^2)	(m)	(m^2)	(m^2)	(m^2)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)	(m^3)
	5034-1																					
	5034-1+63.00		63.00	0.95	59.85					59.85				126.00	59.85			1.80				1.80
1	5034-1+63.00		F 00	0.05		F (1					F (1			11.00	F (1				0.00			0.00
5034	5034-1+68.90 5034-1+68.90	出入口B	5.90	0.95		5.61					5.61			11.80	5.61				0.28			0.28
5034		県道歩道	2.10	0.95	2.00					2.00				4.20	2.00			0.06				0.06
5004	5034-2		5 0.00	0.05	54.05					54.05				110.00	54.05			1.00				1.00
5034	5034-2+59.00 5034-2+59.00	県追歩追	59.00	0.95	56.05					56.05				118.00	56.05			1.68				1.68
5034		出入口B	6.00	0.95		5.70					5.70			12.00	5.70				0.29			0.29
5039	5039-1	県道歩道	30.00	0.95	28.50					28.50				60.00	28.50			0.86				0.86
3037	5039-1+30.00		30.00	0.73	20.30					20.30				00.00	20.30			0.00				0.00
5039	5039-1+36.00		6.00	0.95		5.70					5.70			12.00	5.70				0.29			0.29
5039	5039-1+36.00 5039-1+54.30	県道歩道	18.30	0.95	17.39					17.39				36.60	17.39			0.52				0.52
5000	5039-1+54.30	* *	0.00	0.05				0.00					0.00	4.40	0.00						0.10	0.10
5039	5049-1	市道車道	2.20	0.95				2.09					2.09	4.40	2.09						0.10	0.10
合計					163.79	17.01		2.09		163.79	17.01		2.09	385.00	182.89 掘削積込	182.89		4.92	0.86		0.10	5.88

付带工計算書(取付部)

路線		取付管	延長L1	設	側溝等	舗装	種別	本管		本管	取付管		舗装	掘削			舗装	復旧	
	桝番号	L,R	(m)	置	減量	h1	h2	掘削幅	L2	影響巾	影響巾	カッター工	W	舗装剥がし	t=3cm	舗装	歩道路盤	砂利道路盤	路床用砕石
番号				数	I	舗層厚	路床厚			B1m	B2m	(m)		(m^2)	(m3)	(m^2)	(m^2)	(m^2)	(m^3)
5034	1	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.81	0.35	0.0104	0.35	0.35		
5034	2	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.81	0.35	0.0105	0.35	0.35		
5034	3	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.83	0.36	0.0108	0.36	0.36		
5039	4	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.77	0.33	0.0099	0.33	0.33		
5039	5	R	1.60	1	0.70	0.03	0.13	0.95	0.43			0.86	0.77	0.33	0.0099	0.33	0.33		
											As	Co							
計											4.30			1.72	0.05	1.72	1.72		



L2=L1-(掘削幅/2)-I



カッター工= $L2 \times 2$

路盤=W×L2

舗装剥がし=W×L2

舗装復旧

表層・基層・路盤=W×L2

本復旧計算書

							本復旧	表層工		本復旧基層工	舗装		舗装版破砕工		Asガラ	処分工				
路線番号	人孔番号	舗装種別	路線延長	掘削幅	本復旧幅		出入口B	出入口C		出入口C		AS	As	県道歩道	出入口B			合計	備	考
			(m)	(m)	(m)	$t=3cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	$t=5cm$ (m^2)	(m^2)		有(2断面):2 無:空白		10 c m以下 (m ²)	$t=3cm$ (m^3)	$t=5cm$ (m^3)	$t=10cm$ (m^3)	(m^3)	(m ³)		
5034	5034-1 5034-1+63.00	県道歩道	63.00	0.95	2.85	179.55							179.55	5.39				5.39		
5034	5034-1+63.00 5034-1+68.90		5.90	0.95	4.65		27.44						27.44		1.37			1.37		
5034	5034-1+68.90 5034-2	県道歩道	2.10	0.95	2.85	5.99							5.99	0.18				0.18		
5034	5034-2 5034-2+59.00		59.00	0.95	2.85	168.15							168.15	5.04				5.04		
5034	5034-2+59.00 5039-1	出入口B	6.00	0.95	4.65		27.90						27.90		1.40			1.40		
5039	5039-1 5039-1+30.00		30.00	0.95	2.85	85.50							85.50	2.57				2.57		
5039	5039-1+30.00 5039-1+36.00	出入口B	6.00	0.95	4.65		27.90						27.90		1.40			1.40		
5039	5039-1+36.00 5039-1+54.30	県道歩道	18.30	0.95	2.85	52.16							52.16	1.56				1.56		
5039	5039-1+54.30 5049-1	市道車道	2.20	0.95															別途計上	
合計			192.50			491.35	83.24						574.59 掘削積込	14.74	4.17			18.91		

付帯工数量計算書

種別	算	式			数量		
ADJUDE D		27					
舗装版撤去工	アスファルト混合物の締固		(t/m3))			
		車道及び路肩	歩道	_			
	粗粒度As・密粒度As	2.35	2.20	_			
	細粒度As	2.30	2.15]			
	仮復旧						
	ガラ処分						
	歩道(本管部)						
	$4.92(m3) \times 2.15(t/m3) = 10$	0.58(t)					
	出入口B、市道車道						
	$(0.86+0.10)$ (m3) $\times 2.35$ (t/	(m3) = 2.26(t)					
	10.58 + 2.26 = 12.84(t)			計 =	12.84 t		
	歩道(取付管部)						
	$0.05(m3) \times 2.15(t/m3) = 0.$	11(t)		計 =	0.11 t		
	本復旧						
	ガラ処分						
	歩道						
	$14.74(m3) \times 2.15(t/m3) =$						
	出入口B、出入口C						
	$4.17(m3) \times 2.35(t/m3) = 9$	$4.17 (m3) \times 2.35 (t/m3) = 9.80 (t)$					
	31.69(t) + 9.80(t) = 41	.49(t)		計 =	41.49 t		

付带工数量計算書

種別	算 式		数量
北小地华生	10)		
排水構造物撤去工	L型街渠		
	コンクリート取り壊し	計 =	1.198 m3
	コングリード収り張し	йI —	1.196 1115
	歩車道境界ブロック		
	撤去(再利用)	計 =	16.50 個
	IBAA (13137H)	н	10.00 旧
排水構造物設置工	 10m当たり		
	L型街渠		
	コンクリート工	計 =	1.198 m3
	型枠	計 =	3.10 m2
	砕石基礎	計 =	8.50 m2
	歩車道境界ブロック		
	設置(現場発生品)	計 =	16.50 個
L型街渠撤去・復旧	I		
	L = 1.20(m)	計 =	1.20 m
	コンクリート殻運搬		
	$0.12(m2) \times 1.20(m) = 0.144(m3)$	計 =	0.14 m3
	コンクリート殻処理		
	$0.144(m3) \times 2.35(t/m3) = 0.34(t)$	計 =	0.34 t
	モルタル 1:3 (C=530kg/cm3)		
	18-8-25BB		
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
	50 750 50 850		

位 置 図 編尺 1:10,000



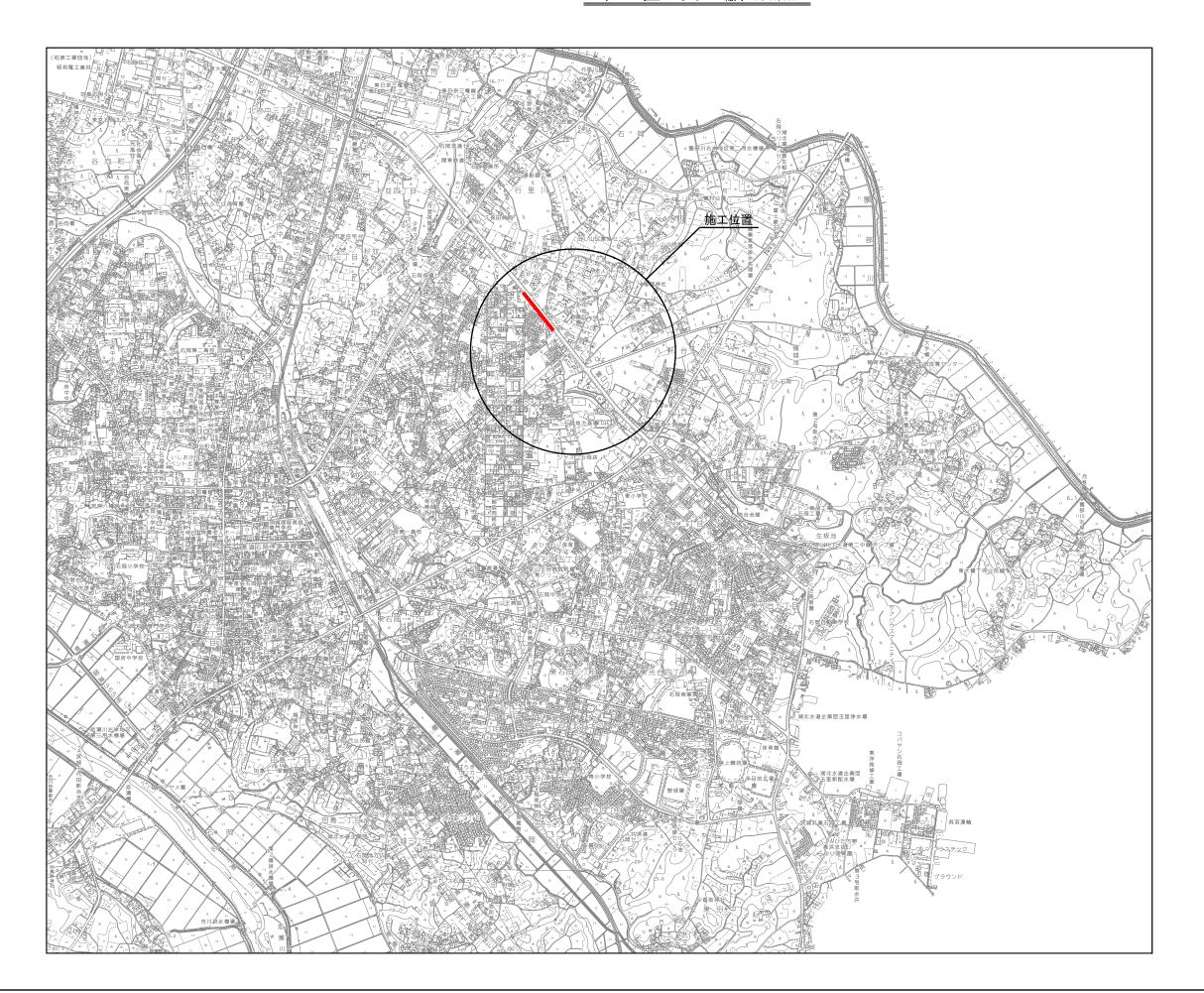
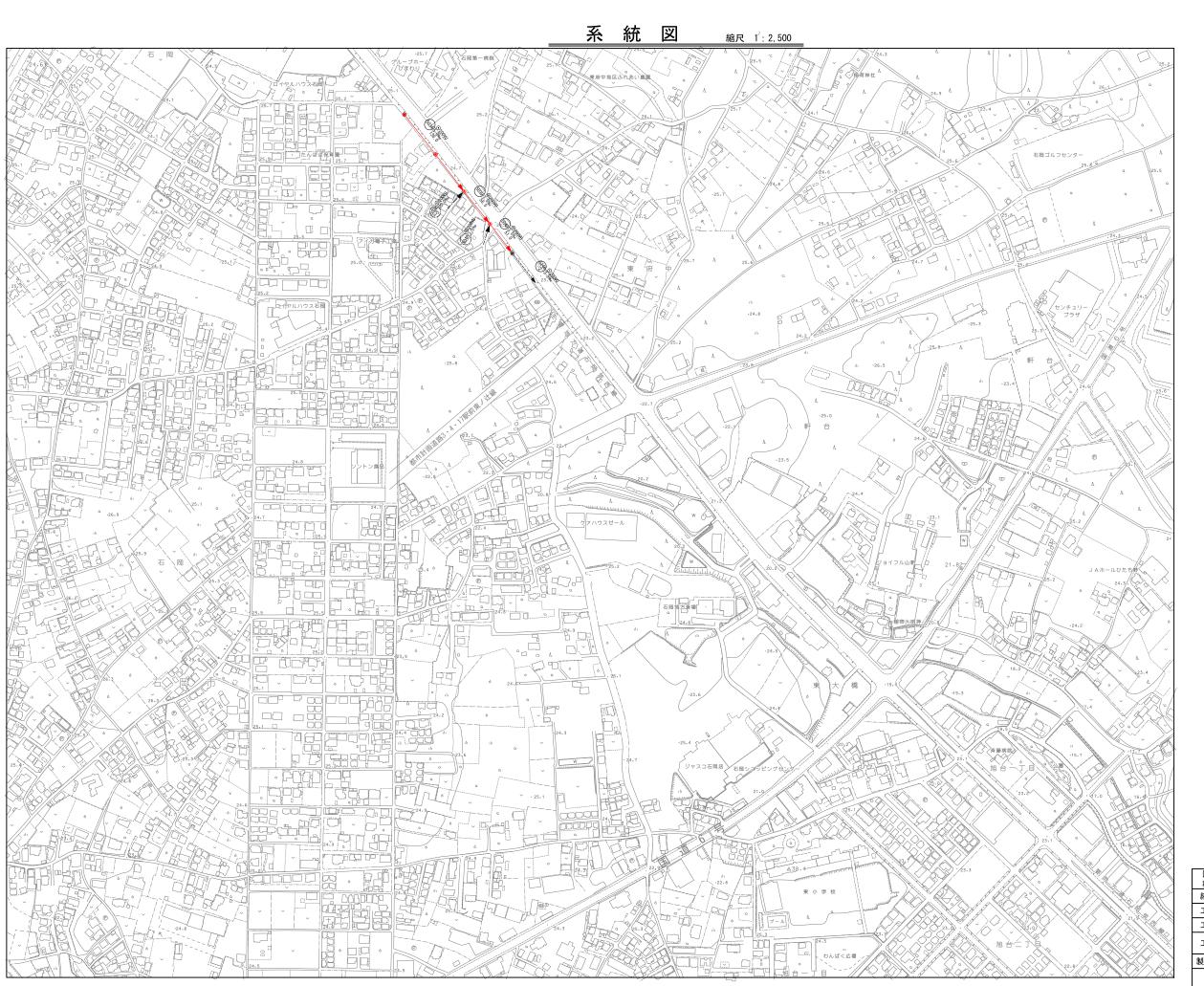
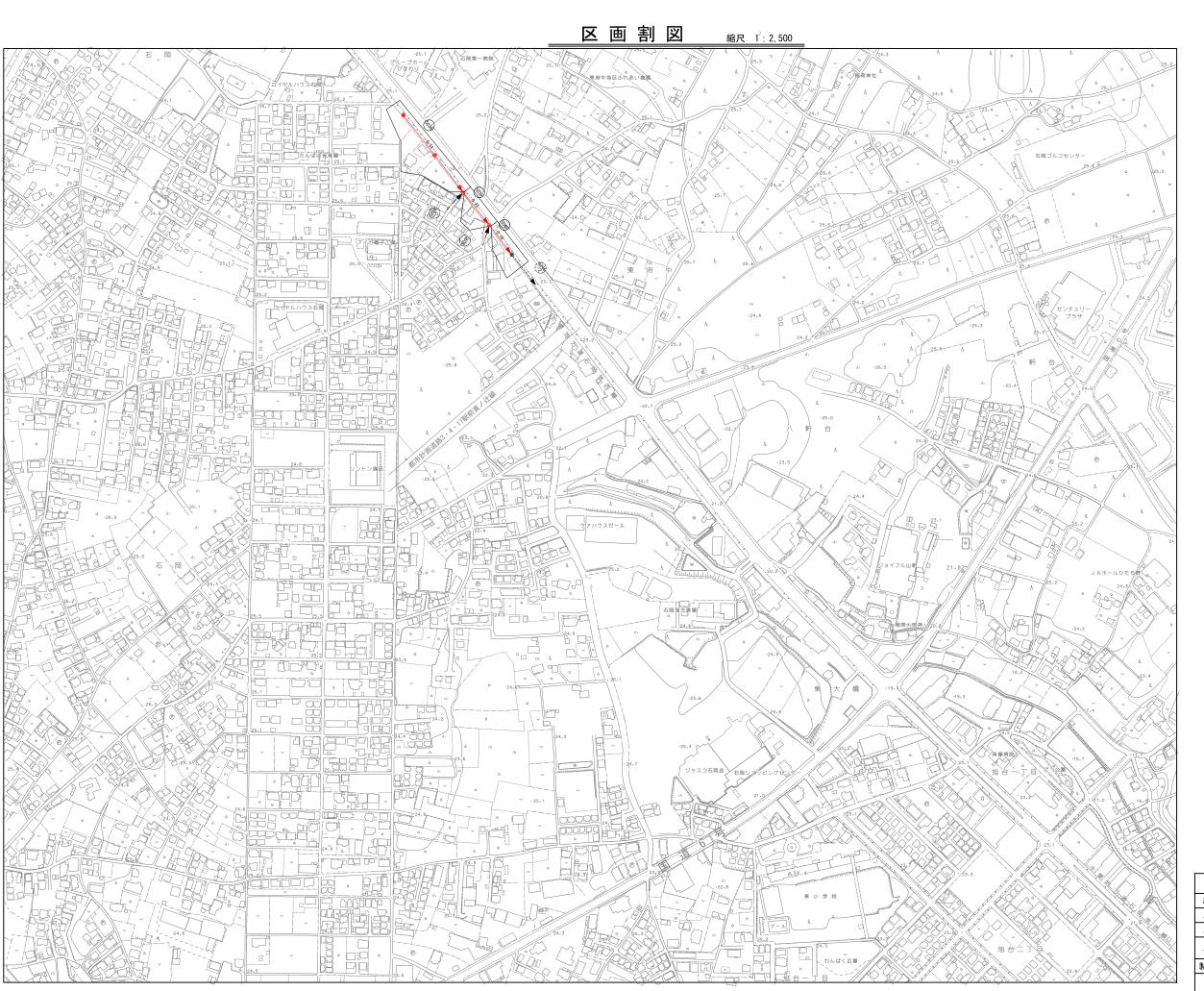


図 面 種 別	位置図 図面 1 番号 8					
縮尺	1 : 10, 000					
工事名	R元国補 · R2市単公下合併第1号工事					
工事場所	石岡市石岡地内					
工 種						
製図年月日	平成 年 月					
石岡市都市建設部下水道課						



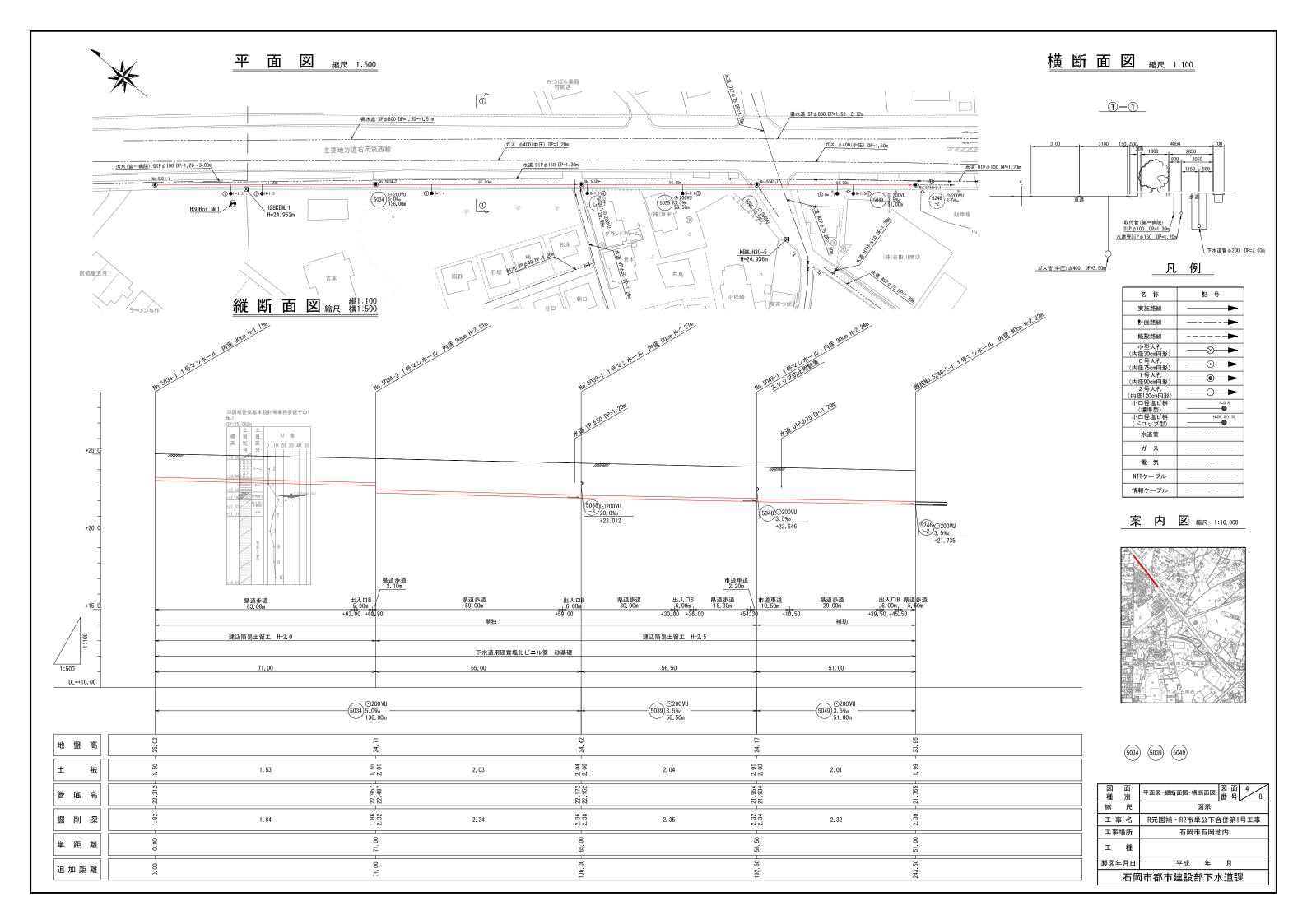


図種	面別	系	統図		図番	面号	2	8
縮	尺		1 :	2, 500				
エミ	1 名	R元国補・	R2市单	自公下台	合併	第1	号工	事
工事	場所	石岡市石岡地内						
エ	種							
製図st	∓月日		平成	年	F	3		
石岡市都市建設部下水道課								



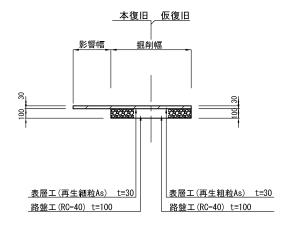


図種	面 別	区画割図		図面番号	3 8				
縮	尺	1	: 2, 500)					
ΙĘ	[名	R元国補 · R2市単公下合併第1号工事							
工事場所		石岡市石岡地内							
エ	種								
製図年月日		平成	年	月					
石岡市都市建設部下水道課									

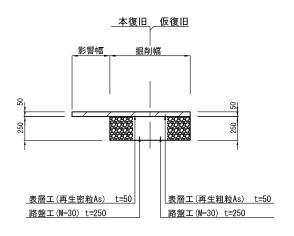


舗装構成図・土工断面図 編尺 1:20

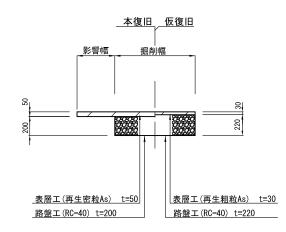
舗装復旧図(県道歩道)



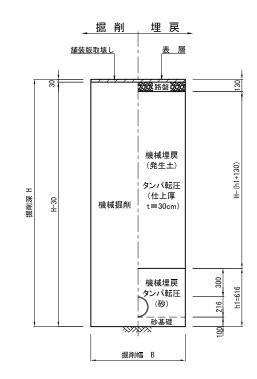
舗装復旧図(出入口B) 出入口幅員 4.0~6.0m



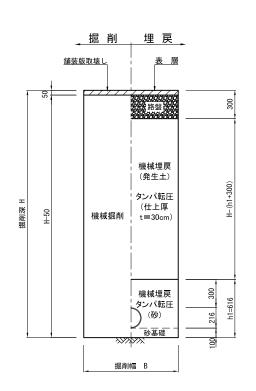
舗装復旧図(市道車道)



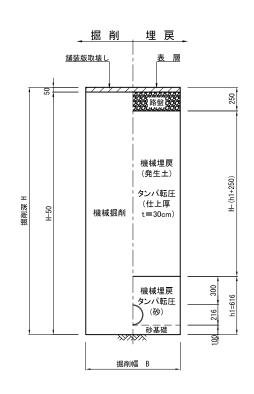
土工断面図(県道歩道)



土工断面図(出入口B)



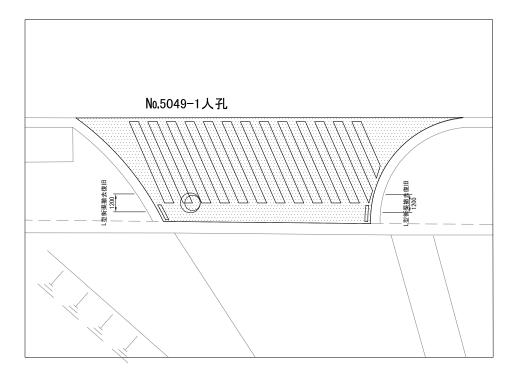
土工断面図(市道車道)



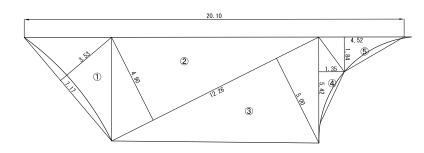
図種	面別	舗装構成図・土工断面図 図 面 5 番 号 8						
縮	尺	1 : 20						
エ	事 名	R元国補 · R2市単公下合併第1号工事						
工事	場所	石岡市石岡地内						
I	種							
製図st	∓月日	平成 年 月						
石岡市都市建設部下水道課								

付帯工図編81:100





<mark>求 積 図</mark> No.5039-1+54.30~No.5049-1+10.5



舗装復旧面積 ① 7.17×3.53÷2=12.6m2 ② 12.26×4.90÷2=30.0m2 ③ 12.26×5.00÷2=30.6m2 ④ 5.42×1.35÷2=3.60m2 ⑤ 4.52×1.84÷2=4.10m2 □ 2.0m×1本 □ 2.0m×1本 □ 2.0m×1本 □ 3.1m×1本 □ 2.0m×1本 □ 1.0m×1本 □ 1.0m×1本 □ 1.0m×1本 □ 1.0m×1本 □ 1.0m×1本

L形街渠復旧図(低) 縮尺 1:10

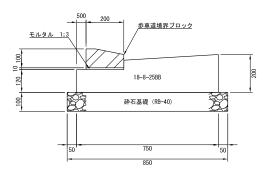
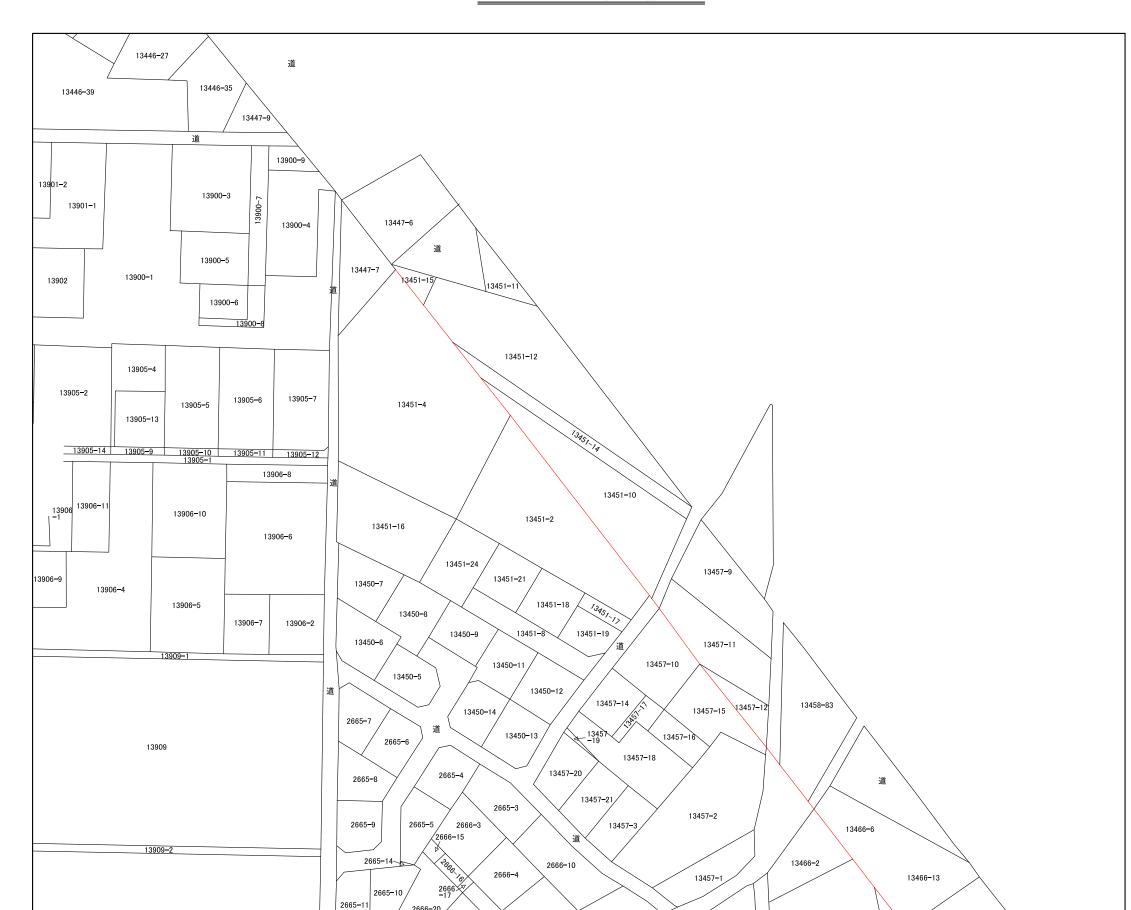


図 面種 別	付帯工図 図面 6 番号 8						
縮尺	図示						
工事名	R元国補 · R2市単公下合併第1号工事						
工事場所	石岡市石岡地内						
工 種							
製図年月日	平成 年 月						
石田	石岡市都市建設部下水道課						

公 図 写 図 1/4 縮尺 1:500



2666-6

2666-21

2666-13 2666 -14 13470-29

2730-4

13466-11

13466-3



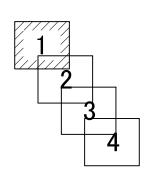
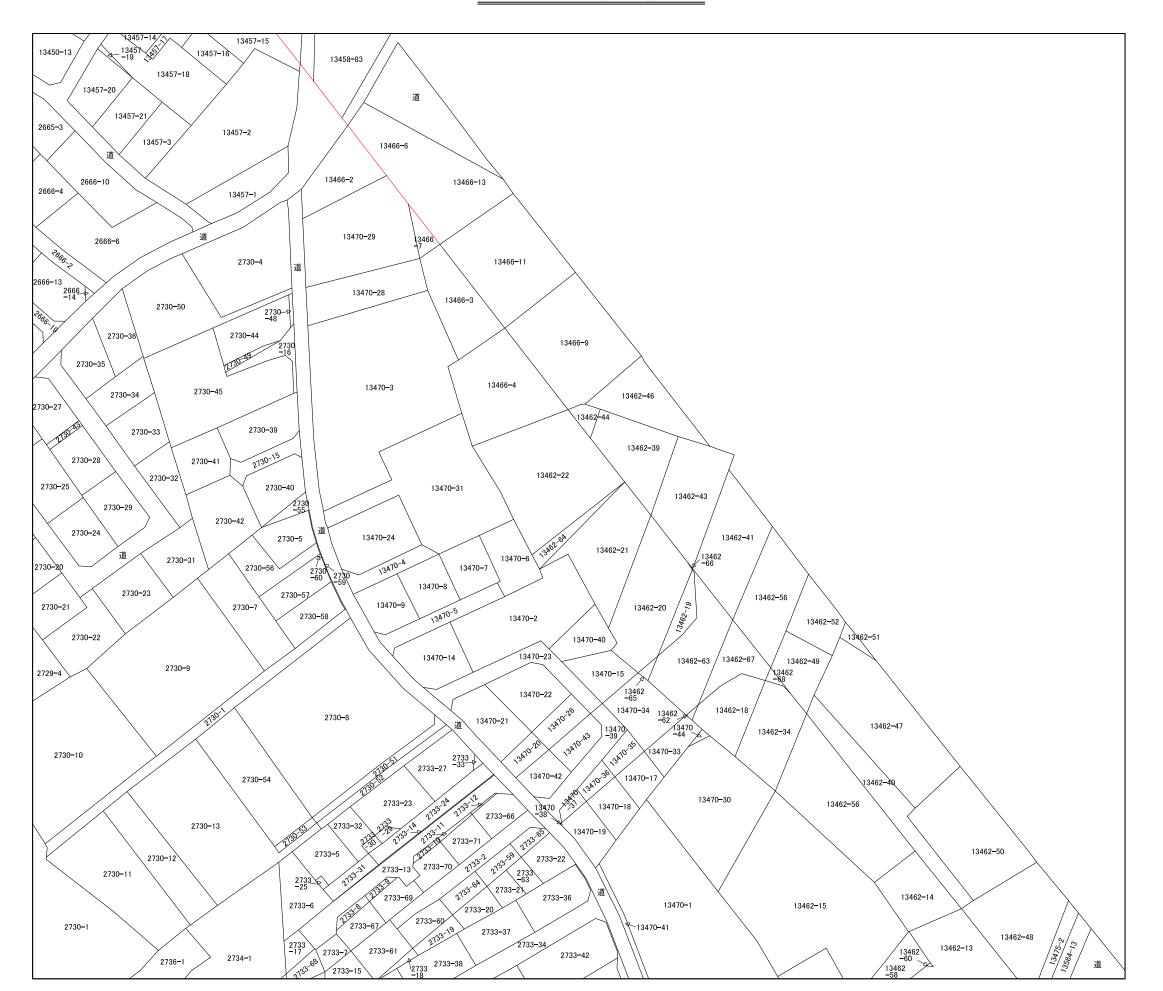


図 面種 別	公図写図1/4 図 面 7 番 号 8						
縮尺	1 : 500						
工事名	R元国補 R2市単公下合併第1号工事						
工事場所	石岡市石岡地内						
工 種							
製図年月日	平成 年 月						
石岡	石岡市都市建設部下水道課						

公 図 写 図 2/4 縮尺 1:500





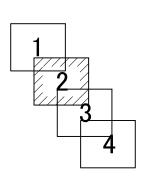
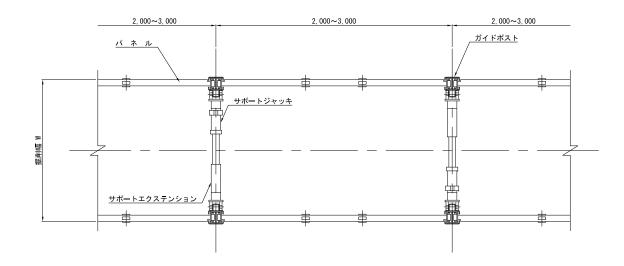


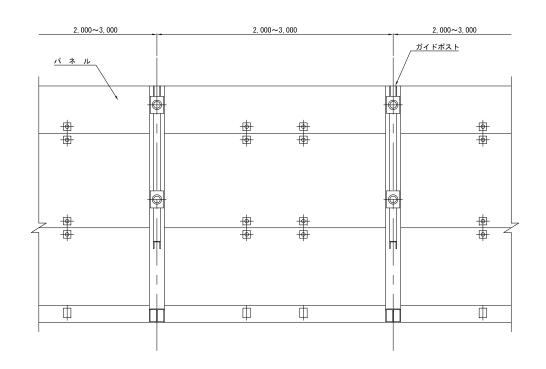
図 種 別	公図写図2/4 図面 8 番号 8						
縮尺	1 : 500						
工事名	R元国補 · R2市単公下合併第1号工事						
工事場所	石岡市石岡地内						
工種							
製図年月日	平成 年 月						
石田	石岡市都市建設部下水道課						

<u>土 留 工 標 準 図 編R 1:20</u> (建込簡易土留)

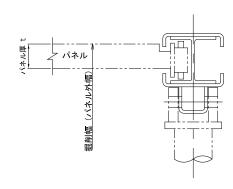
平面図



正面図



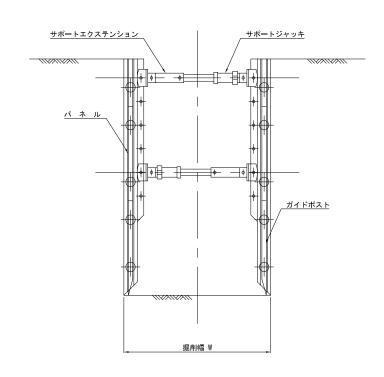
ガイドポスト詳細図 縮尺 1:5



掘削深H	パネル厚 t (mm)
1.5m <h≦3.5m< th=""><th>65</th></h≦3.5m<>	65
3.5m <h≦5.0m< th=""><th>105</th></h≦5.0m<>	105

※ バネル厚はメーカーや機種により異なるため、参考値とする。 ※ 掘削深が5.0mを超える場合にはダブルとする。

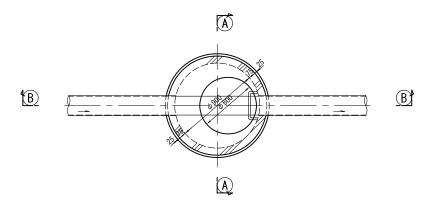
断面図



図面	土留工標準図 図面 1 /			
種別	(建込簡易土留) 番号 3			
縮尺	図示			
工 事 名 R元国補・R2市単公下合併第1号工事				
工事場所	石岡市石岡地内			
工 種				
製図年月日	平成 年 月			
石岡市都市建設部下水道課				

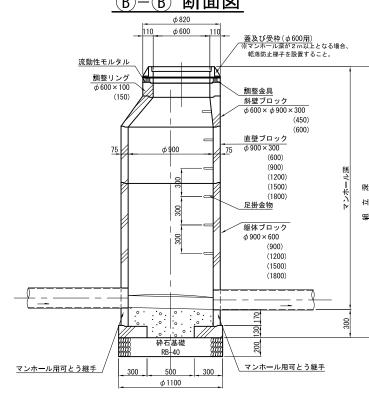
組立1号マンホール標準構造図 縮尺 1:20

平 面 図



A-A 断面図 φ820 110 φ600 110 鉄蓋(石岡市型) 蓋ボルト 足掛金物 モルタル上塗り 1:2 t=2cm, 勾配2% インバートコンクリート (高炉セメント18N相当) φ1100

B-B 断面図



- 注記 1) マンホール最小落差は2cmとする。
 2) 足掛金物は、維持管理上支障の無い路肩側または下流側に設置する。
 3) 基礎砕石は承認図の底盤幅を設計値とする。
 4) 上下流の落差が60cm以上となる場合は副管を設置する。



鉄蓋(石岡市型)

図 種	面 別	組立1号マンホール 標準構造図	図面 2 3	
縮	尺	図示		
工事名		R元国補 - R2市単公下	合併第1号工事	
工事場所		石岡市石岡	地内	
ェ	種			
製図年月日		平成 年	月	
石岡市都市建設部下水道課				

